

令和 7 年 度

入 学 者 選 抜 要 項

各入試の出願方法は次のとおりとなります。

区分	出願方法	募集要項・出願書類
一般選抜	インターネット出願	本学HPから取得
専門高校・総合学科 卒業生選抜		
総合型選抜Ⅰ「へるん入試」		
学校推薦型選抜Ⅱ		
私費外国人留学生選抜		
地域枠学校推薦型選抜		
緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		
帰国生選抜	紙媒体による出願	本学HPから取得
社会人選抜		
バイリンガル教育コース選抜		

インターネット出願については、本学HP「入試情報」-「インフォメーション」-「インターネット出願」を参照してください。



人とともに 地域とともに

島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和7年度入試日程の概要

区分	学 部 等	大学入学 共通テスト	出願期間	第1次選考 結果発表	個別学力 試験等の 日 程	合格発表	入学手続	入学式
一般選抜 前期日程	全 学 部	1月18日(土) ゝ 1月19日(日)	1月27日(月) ゝ 2月5日(水)	→	2月25日(火) 医学部は 2月26日(水) まで	3月7日(金)	3月8日(土) ゝ 3月15日(土) 追加合格 入学定員に満た ない場合(入学 手続期間を含む) 3月28日(金) ゝ 3月31日(月)	→
専門高校・ 総合学科 卒業生選抜	医 学 部 看護学科							→
一般選抜 後期日程	全 学 部			→	3月12日(水)	3月22日(土)	3月23日(日) ゝ 3月27日(木)	→
総合型選抜Ⅰ 「へるん入試」	法文学部 教育学部 人間科学部 総合理工 学 部 材料エネル ギー学部 生物資源 科 学 部	課さない	9月30日(月) ゝ 10月4日(金)	10月25日(金)	11月9日(土) ゝ 11月10日(日)	11月29日(金)	12月2日(月) ゝ 12月6日(金)	→
学校推薦型 選抜Ⅱ	医 学 部 総合理工学部 材料エネルギー学部	1月18日(土) ゝ 1月19日(日)	11月1日(金) ゝ 11月7日(木) 1月21日(火) ゝ 1月28日(火)	→	12月7日(土) ゝ 2月6日(木)	2月12日(水)	2月13日(木) ゝ 2月19日(水)	→
地域枠学校 推薦型選抜	医 学 部		11月1日(金) ゝ 11月7日(木)	→	12月7日(土) ゝ 12月8日(日)		2月19日(水)	→
緊急医師確保 対策枠学校 推薦型選抜	医 学 科		未定	→	未定	未定		→
社会人選抜	法文学部		9月30日(月) ゝ 10月4日(金)	→	11月9日(土)	11月29日(金)	12月2日(月) ゝ 12月6日(金)	→
帰国生選抜	法文学部 生物資源 科 学 部	課	9月30日(月) ゝ 10月4日(金)	→	11月9日(土)	11月29日(金)	12月2日(月) ゝ 12月6日(金)	→
私費外国人 留学生選抜	法文学部 人間科学部 総合理工 学 部 材料エネル ギー学部 生物資源 科 学 部	さ な い	8月26日(月) ゝ 9月4日(水)	→	課さない	10月2日(水)	10月25日(金) ゝ 10月31日(木)	→
バイリンガル 教育コース 選抜	総合理工 学 部		8月26日(月) ゝ 9月4日(水)	→	課さない	10月2日(水)	10月25日(金) ゝ 10月31日(木)	→
								4 月 2 日 (水)

地域志向の強い学生を受け入れる入試を全学部で下記のとおり実施します。

- ・法文学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・教育学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・人間科学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・医学部：一般選抜前期日程（県内定着枠）〈注〉、学校推薦型選抜Ⅱ（看護学科地域枠）、地域枠学校推薦型選抜、緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜〈注〉
- ・総合理工学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・材料エネルギー学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・生物資源科学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）

上記の選抜で入学した学生は、実際に所属する学部の専門教育を受けるとともに「地域人材育成コース」にも学部横断的に所属し、地域関連科目を系統的に学ぶことで、地域の現状と課題を知り、学部で学んだ専門的な知識を地域の課題に対して応用するための高度な知識と技能を修得していきます。

目 次

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
II 募集人員	15
III 一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜	
1 入試実施方式等	16
2 出願資格	16
3 学部、学科等の選定方法	17
4 入試の方法等（一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜）	18
5 入試の実施教科・科目等（新教育課程）	
法文学部	20
教育学部	22
人間科学部	27
医学部【県内定着枠を含む】	28
総合理工学部	30
材料エネルギー学部	31
生物資源科学部	32
（旧教育課程）	
法文学部	35
教育学部	37
人間科学部	42
医学部【県内定着枠を含む】	43
総合理工学部	45
材料エネルギー学部	46
生物資源科学部	47
IV 特別選抜	
1 入試の方法等	49
2 大学入学共通テストを課さない総合型選抜（総合型選抜Ⅰ「へるん入試」）	
法文学部【地域志向入試を含む】	50
教育学部【地域志向入試を含む】	52
人間科学部【地域志向入試を含む】	54
総合理工学部【地域志向入試を含む】	55
材料エネルギー学部【地域志向入試を含む】	58
生物資源科学部【地域志向入試を含む】	60

3 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（学校推薦型選抜Ⅱ）	
医学部	62
総合理工学部	65
材料エネルギー学部	66
4 地域枠学校推薦型選抜	
医学部	67
5 緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜	
医学部	68
6 帰国生選抜	
法文学部	69
生物資源科学部	69
7 社会人選抜	
法文学部	70
8 私費外国人留学生選抜	
法文学部	71
人間科学部	71
総合理工学部	71
材料エネルギー学部	71
生物資源科学部	71
9 バイリンガル教育コース選抜	
総合理工学部	73
V 障がい等を有する志願者との事前相談	74
VI 個別の入学資格審査について	75
VII 学生募集要項及び各種資料の請求方法等	76

〈注〉医学部医学科一般選抜前期日程（県内定着枠）及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜の募集人員等を含めた内容については文部科学省と協議中であり、変更になる場合があります。協議の結果については、学生募集要項でご確認ください。

不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により、学生募集要項等で公表した入学者選抜試験の方法による実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下のホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

島根大学入試情報ホームページ <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

令和7年度島根大学入試における旧教育課程履修者等に対する 経過措置について（重要）

1. 新教育課程履修者・旧教育課程履修者等の定義

（1）新教育課程履修者

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

（2）旧教育課程履修者等

上記（1）以外の者

- * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが、入学は令和4年3月以前の者など、上記（1）に該当しない者

2. 大学入学共通テストにおける利用教科・科目の経過措置について

旧教育課程履修者等は、「新教育課程に基づく大学入学共通テスト出題科目（5 入試の実施教科・科目等 新教育課程：P19～33）」のほか、「旧教育課程による出題科目（5 入試の実施教科・科目等 旧教育課程：P34～48）」を選択することができます。なお、新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目を選択することはできません。

3. 個別学力試験における経過措置について

各教科・科目ともに旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置はとりません。

総合理工学部の改組について

島根大学では、令和7年4月に、総合理工学部を改組（現行の7学科から1学科「総合理工学科」3分野へ変更）します。このことに伴い、総合理工学部の入試区分及び募集人員を下表のとおり変更いたします。

改組前（令和6年度入試）

学部	学科・課程・専攻等	入学定員 (名)	日程・募集人員(名)										
			一般選抜		総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(共通テストを課さない)					学校推薦型選抜Ⅱ	私費外国人留学生選抜	バイリンガル教育コース選抜	
			前期日程	後期日程	一般型	地域志向		専門高校	グローバル英語				芸術・スポーツ・技能
					島根県・鳥取県枠	全国枠							
総合理工学部	物理工学科	60	32	10	15	14						若干名	若干名
	物質化学科	60	30	8	17		1	1	1		若干名	若干名	
	地球科学科	50	23	10	14				1		若干名	若干名	
	数理科学科	46	20	9	14				1		若干名	若干名	
	知能情報デザイン学科	50	21	9	12		1	4	1		若干名	若干名	
	機械・電気電子工学科	64	34	11	12		1	3	1		若干名	若干名	
	建築デザイン学科	40	21	4	6		1		1	5	若干名	若干名	
	学部計		370	181	61	90	14	4	8	7	5	若干名	若干名



改組後（令和7年度入試）

学部	学科・課程・専攻等		入学定員 (名)	日程・募集人員(名)									学校推薦 型選抜Ⅱ	私費 外国人 留学生 選抜	バイリン ガル教育 コース 選抜
				一般選抜		総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(共通テストを課さない)									
				前期 日程	後期 日程	一般型	地域志向		専門 高校	グロバ ル英語	芸術・ スポーツ				
総合理 工学部	総合理 工学科	先端ものづくり分野	370	167	55	91	14	4	4	7	20	若干名	若干名		
		数理データサイエンス・ IT・デジタル分野							4						
		自然環境・住環境分野							4						
	学部計		370	167	55	91	14	4	12	7	20	若干名	若干名		

学校推薦型選抜Ⅱは、女子枠として女子20名を募集します。

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

島根大学はどのような教育を目指し、どのような人を求めるか

《求める人材像》

島根大学は、学術の中心として深く真理を探究し、豊かな人間性と高度な専門性を身につけ、世界的視野を持って平和な国際社会の発展と社会進歩のために奉仕する人材を養成するため、次のような学生を国内外から求めます。

- 大学での学びに必要な高等学校段階の基礎的学力を有し、自然、社会とその歴史、学術文化、人間などに対する知的好奇心と高い学修意欲を有する人
- 地域社会や世界の諸課題について自らとの関係において課題を発見し、必要な情報を収集しながら、論理的思考のもとで探究し続けようとする人
- 価値観の異なる他者とも、協働や対話を通じて相互理解を図ろうとする人
- 深く思考する過程を通じて自ら判断し、自分の意見や着想を分かりやすく表現しようとする人

《入学者選抜の基本方針》

これらの人を受け入れるため、各学部・学科・課程及び各研究科・専攻等において、適切な選抜方法を定め入学者選抜を実施します。

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシー

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシーは次の項目により成り立っています。

- 求める学生像
- 入学者選抜の基本方針
- 各選抜方法における求める力（評価する力） *1

*1 各選抜方法と求める力（評価する力）を対応表にして記載しています。

◎を付している項目は、各選抜方法で重点的に評価する項目を示しています。

《法文学部》

島根大学法文学部は、すべての人が平和と豊かさを楽しむ社会を実現するために、広い教養と基礎的専門知識を身につけ、創造的・実践的能力をもって現代社会や地域社会が抱えるさまざまな問題を解決できる力をもった人の育成を目指しています。

そのために、法文学部の3つの学科(法経学科・社会文化学科・言語文化学科)では、次の方針で入学者を選抜します。

■法経学科

【求める学生像】

法経学科では、法学と経済学の両面から社会について学びます。地域社会には、環境、少子高齢化、地方分権、中山間地域、地域振興等、解決すべき課題が山積しています。また、市民生活という点では、労働、家族、経済等における新しい動きをどのようにとらえるかが問題となっています。これらの課題解決に必要とされる法学・経済学の基本的な知識と応用力を身につけ、分析能力・政策立案能力や問題処理能力を養います。

そのために、複雑な社会問題を分析し解決する能力として、法学および経済学を学ぶことで得られる法的思考力、政策立案能力、課題解決能力を自ら積極的に身につけたいという意欲のある学生を求めています。

そのため、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1. (知識・技能) 法学と経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけ、社会に対する知的な好奇心と高い学修意欲を有する人
2. (思考力・判断力・表現力) 自分とは異なる考えや価値観からも学ぶ姿勢をもち、自分の意見や着想を的確に論理立てて表現できる人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 国際社会と地域社会が抱える政治や法制度、経済に関する諸問題に関心を持ち、自ら主体的に考え行動しようとする人
4. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 社会が抱えるさまざまな課題に対して、柔軟な思考力を身に付け、協働や対話を通じて相互理解を図ろうとする人

なお法経学科で学ぶ前には、法学・経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

【入学選抜の基本方針】

法経学科では、以下の入学選抜を実施します。

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「総合問題」)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分		選抜方法	知識・技能	読解力・思考力・表現力	主体性・協働性	知的な好奇心・探究心	地域への興味・関心	専門学科に関する能力	英語能力
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
		個別学力試験	◎	○					
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
		個別学力試験	○	◎	○				
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
	地域志向入試	読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		専門教科の成績						◎	
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
		英語資格・検定試験							◎

■社会文化学科

【求める学生像】

社会文化学科では、人文・社会諸科学から社会と地域の現状とその歴史的背景について学びます。特に調査や実習等を通じて体験的に学ぶことを重視し、総合的視野に立って理論的・実証的に分析できる能力を身につけます。

そのために、社会と地域の現状や歴史的背景に関心があり、これらを理論的・実証的に分析・探究する方法を学び、その知識と経験を社会で役立てたいという意欲のある学生を求めています。

そのため、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1. (知識・技能) 人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. (思考力・判断力・表現力) 客観的に物事をとらえ、深く考え、必要な情報を収集しながら、論理的に深く考えて自ら判断し、自らの言葉でわかりやすく表現しようとする人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 人間や社会に関する様々な問題を総合的に探究するため、社会学・地理学・文化人類学・考古学・歴史学といった初めて学ぶ諸科学に、旺盛な関心と熱意を持っている人
4. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 多様な人々と協働して、社会の諸問題に主体性をもって取り組む意欲を持っている人

なお、社会文化学科で学ぶ前には、人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておく必要があります。

【入学者選抜の基本方針】

社会文化学科では、以下の入学者選抜を実施します。

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(総合問題)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好 奇心 探究心	地域へ の興味 関心	専門学 科に関す る能力	英語 能力	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○						
		個別学力試験	◎	○						
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○						
		個別学力試験	○	◎	○					
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」 及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
		読解・表現力試験		◎						
		志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎				
		「調査書」、「活動報告書」 及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
	へるん特定型	地域志向入試	読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
			地域志向レポートに基づいた 「地域志向面接」					◎		
			「調査書」、「活動報告書」 及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		専門高校入試	読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
			専門教科の成績							◎
			グローバル 英語入試	「調査書」、「活動報告書」 及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
		読解・表現力試験			◎					
		志望理由書を用いた「面接」		○		◎	◎			
		グローバル英語入試志望理由 書に基づいた「英語面接」								◎
		英語資格・検定試験							◎	

■言語文化学科

●求める学生像

言語文化学科は、既存の言説を批判的に検討し問題を解決する能力を持った人、人文学の豊かな教養と知識をもって、山陰地域のみならず国内外の社会・文化の維持発展に貢献できる人の育成を目的に掲げています。この目的を達成するため、本学科では「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」に則り、基礎的な専門知識、批判的な思考力や問題発見力、データ収集・分析力、論理的な思考力を身につける教育を行っています。

このような人物育成を目指すにあたり、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を求めます。

1. (知識・技能) 人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力、とりわけ国語・英語の学力を十分に身につけており、書物をじっくり読むことができる人
2. (思考力・判断力・表現力) 文章を正確に読解し、論理的に思考し、そのプロセスや結論を的確に表現する力がある人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 文化・文学・言語に関心をもち、その学びを活かして地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

なお言語文化学科で学ぶ前には、人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

言語文化学科では、以下の入学者選抜を実施します。

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「総合問題」)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への興味 関心	専門学科に関する能力	英語能力
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
	後期日程	個別学力試験	◎	○					
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	大学入学共通テスト	◎	○					
		個別学力試験	◎	○					
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
	地域志向入試	志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
	専門高校入試	読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		専門教科の成績						◎	
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
	グローバル英語入試	読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
		英語資格・検定試験							◎

●求める学生像

島根大学教育学部では、特色ある教育課程のもとで教師になることを希望する、次のような学生を求めます。

1. 高等学校段階の基礎的学力を備えており、教師に要求される専門的知識・技能を深く学ぼうとする人。
 2. 豊かな人間性、子どもに対する愛情、教育的情熱を有する人。
 3. 論理的思考のもとで、自ら課題を発見し探究する姿勢を有する人。
 4. 他者との協働や対話を図りながら、社会の発展に貢献しようとする人。
- 以上の受入方針に基づいて一般選抜・総合型選抜を行い、教師をめざす多様な資質・能力を有する学生を受け入れます。

●入学者選抜の基本方針

区分		課程・専攻	基本方針
一般選抜	前期日程	学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「小論文」では、提示された課題に対する理解と文章表現を通して、教職への興味・関心、論理的思考力、表現力について評価します。
		保健体育科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。選択種目試験では基礎的技能を試験し、また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し、その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
		音楽科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。全員対象試験では基礎的音楽能力を、特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。
		美術科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、造形に関する基本的な表現能力を試験し、技術や能力などを評価します。
	後期日程	学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と教職への意欲・適性を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「ペーパーインタビュー」では、志望理由や自分自身の経験・興味の記述を通して、教職への意欲・適性と、表現力を評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	学校教育課程Ⅰ類	【読解力・思考力・表現力、主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、教職への意欲や適性について評価します。
	へるん特定型 地域志向入試 (地域教員育成型)		【読解力・思考力・表現力、主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、教職への意欲や適性について評価します。また、「教職への学びレポート」では、将来の教職につながる学びの経験や構想について評価します。

区分		課程・専攻	基本方針
総合型選抜Ⅰ	へるん 特定型 芸術・ スポーツ入 試	当該専門分野を学ぼうとする強い興味・関心、そのために必要な基礎的能力・経験等を有する学生を求めます。	
		保健 体育科 教育専攻	【読解力・思考力・表現力、保健体育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、保健体育に関する興味・関心、学習意欲などを中心に、教職への意欲や適性などについて評価します。さらに、「実技」では、保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力について試験を行い、「スポーツ活動調書」の記載内容を点数化します。
		音楽科 教育専攻	【読解力・思考力・表現力、音楽の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、志望する音楽分野に関する興味・関心、学習意欲などを総合的に評価します。さらに、「実技」では、専門的な実技力、教職に欠かせないピアノの基礎的な演奏能力を評価します。
		美術科 教育専攻	【読解力・思考力・表現力、美術の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、美術に関する興味・関心、基礎的内容の理解等を中心に、教職への意欲や適性について評価します。さらに、「実技」では、水彩画の制作をとおして、描写力、構成力、色彩感覚等を試験し、「美術活動調書」の内容と総合して評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	協調 協働性	知的好奇心 探究心	実技能力	教職への 意欲・適性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	◎					
		小論文		◎				◎	
		実技					◎		
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	◎					
		ペーパーインタビュー		◎				◎	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
	へるん特定型 地域志向入試 (地域教員育成型)	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		教職への学びレポート		◎				◎	◎
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
	へるん特定型 芸術・スポーツ入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
		実技(※)					◎		

(※)保健体育科教育専攻の「スポーツ活動調書」、美術科教育専攻の「美術活動調書」を含みます。

《人間科学部》

■人間科学科

●求める学生像

人間科学部人間科学科は、身体活動・健康科学コース、心理学コース、福祉社会コースの3コースからなり、多様な視点に基づく人間理解を通じて、地域社会の発展に貢献できるような人材育成をめざしています。このような観点から、本学部では次のような学生を求めています。

1. 大学で学ぶ上で必要となる、高等学校段階までの基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 人間に対して積極的な関心をもち、多角的な人間理解の必要性を感じている人
3. 人間が抱える問題の多様な現実を知り、その解決策を模索していこうとする意欲をもつ人
4. 地域社会に対して積極的な関心をもち、他者と協働しながら、地域社会が抱える問題の解決に主体的に取り組もうとする姿勢をもつ人

●入学選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜	前期日程		【基礎的知識と思考力・判断力・表現力を重視】 大学入学共通テスト(6教科または7教科)と個別学力試験(「英語」「国語」「数学」から任意の2教科を選択)とを課し、広範な基礎的知識を身につけているか、また、基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。(配点の割合は、学力試験100%)
	後期日程		【基礎的知識と主体性・協働性を重視】 大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。その際、多角的な人間理解に不可欠の言語運用能力に関わる教科として「国語」または「外国語」を必須とします。また、「個人面接」では、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。(配点の割合は、学力試験75%、個人面接25%)
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性を評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性を評価します。また、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性を評価します。また、「口頭試問」により、専門学科での実績と、専門学科での学びを本学での学びに繋げることに関わる知的好奇心と探究心を評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分			選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	主体性と 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に関 する能力
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト		◎	○				
		個別学力試験		○	◎				
	後期日程	大学入学共通テスト		◎	○				
		個人面接				◎	○	○	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」			○		◎	
		専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
			口頭試問				◎		○

■医学科

●求める学生像

医学部医学科では、以下のような能力を身につけてきた学生を求めています。

知識・技能

1. 高等学校で履修する英語、数学、理科、社会、国語、情報において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの知識を有している。

思考力・判断力・表現力

2. 人のために尽くそうとする明確な意志を有している。
3. 地域医療を担う意欲と使命感を有している。
4. 生命及び人に対する尊厳と倫理観及び理論的な思考力を備えている。
5. 探究心が豊かであり、未知の分野に挑戦しようとする情熱を有している。
6. 異文化や自分と異なる考えを受け入れ、広い視野で物事を判断し思考できる。
7. 自分の意見や考えをわかりやすく言葉や文章で表現できる能力を有している。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

8. コミュニケーション能力に長けている。
9. 相手の気持ちを理解するとともに支持し、周囲の人々と協調性を持って行動できる。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	大学入学共通テストでは、英語、数学、理科、社会、国語、情報において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。 個別学力試験では、数学、英語の筆記試験を課し、これらの科目の知識、思考力、判断力、表現力を評価し、さらに面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。 なお、県内定着枠では、卒業後は島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けるとともに、島根県の地域医療に貢献する意欲・使命感を面接によって評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テストでは、英語、数学、理科、社会、国語、情報において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。 小論文では、出題された文章等に対し、主として論述式により解答する問題を課し、知識、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。 面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。
地域枠 学校推薦型選抜		出願前にへき地医療機関等で医療福祉体験活動を行い、適性評価を受けるとともに(※)、市町村長等による面接を受けます。この面接は、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。 小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。 面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。
緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		出願前に県内医療機関等で医療体験活動を行い、適性評価を受けるとともに(※)、島根県担当者による面接を受けます。この面接は、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。 小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。 面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性	地域医療に 対する意欲・ 使命感
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
学校推薦型選抜Ⅱ		面接		○	◎	◎
		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
地域枠 学校推薦型選抜		面接		○	◎	◎
		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		面接		○	◎	◎
		地域医療等に関する論文	★	★	★	★
		地域の医療機関における適性評価(※)	★	★	★	★
		学外第三者*による面接	★	★	★	★

★：参考とするもの

*：市町村長等または県担当者

※不測の事態等が生じた場合は、医療福祉体験活動の実施方法等の変更を行う場合があります。その場合は、島根大学入試情報HP(<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>)でお知らせします。

■看護学科

●求める学生像

看護学科では、将来、地域社会の人々の命と生活を支える自律した看護専門職を志望する、次のような学生を求めます。

1. 大学で学ぶ上で必要な基礎的学力と主体的学習態度を身につけている人
2. 他者に関心を持ち、人間を尊重し、ささえ合い、ともに歩むことのできる人間性豊かな人
3. 知的探究心にあふれ、主体的かつ論理的に問題解決を図ろうとする人
4. 志を高く持ち、夢の実現に向けて弛まぬ努力のできる人
5. 保健・医療に関心があり、将来看護に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性について評価します。
	後期日程	【基礎知識と看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性について評価します。
専門高校・総合学科 卒業生選抜		【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性について評価します。
学校推薦 型選抜Ⅱ	一般枠	【看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性、思考力・表現力、基礎知識、地域保健・医療への志向を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や動機の明確さ、看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性、地域保健・医療への志向について評価します。大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。
	地域枠	【島根県の保健・医療への貢献と看護専門職への意志・意欲、協調・協働性、思考力・表現力、基礎知識を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲、協調・協働性に加え、島根県の保健・医療への貢献に対する意欲の強さを評価します。大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	文章等読解力 思考力 表現力	意志 意欲	協調 協働性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	
専門高校・総合学科 卒業生選抜		大学入学共通テスト	◎	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	
一般選抜	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
		面接			◎	◎	
		大学入学共通テスト	○	○			
学校推薦 型選抜Ⅱ	一般枠	小論文		◎			
		面接			◎	◎	○
		大学入学共通テスト	○	○			
	地域枠	小論文		◎			
		面接			◎	◎	◎
		大学入学共通テスト	○	○			

《総合理工学部》

■総合理工学科

●求める学生像

総合理工学部総合理工学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 大学での学びに必要な高等学校段階での基礎的学力を有する人
2. 自然科学とその応用分野に対する強い知的好奇心を持つとともに、文理を超えた幅広い学術・文化への興味と学修意欲を合わせ持つ人
3. 地域や世界の諸課題に興味を持ち、学んだ知識・技能を活かしてそれらに積極的に関わろうとする人
4. 他者との相互理解を大事にしなが、深い思考のもと、自分の意見や着想をわかりやすく表現しようとする人

●入学選抜の基本方針

区分		基本方針	
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)により、高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価します。	
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入学共通テスト及び面接により、高等学校における基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力を備えているかを評価します。	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性)を持って多様な人々と協働して学 ぶ態度)を総合的に評価します。	
	へるん 特定型	地域志向 入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」 を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
		専門高校 入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「口頭試問」により専門分野に関する基本知識・ 熱意・適性を、「専門学科における資格取得」等により、専門学科での実績を評価します。
		グローバル 英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコ アを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評 価します。
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テスト(「数学」、「理科」、「情報」)及び面接によって、数学、理科及び情報の高等学校における基礎知識 を十分に備えているか、また、将来、女性研究者や技術者等として理工系分野の発展に貢献したいという意欲及び適性 について評価します。	

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	協調性 協働性	知的な好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力		
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
	後期日程	個別学力試験	◎	○							
		大学入学共通テスト	◎	○							
		面接		◎	○	○					
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎					
		読解・表現力試験		◎							
		志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎					
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
			読解・表現力試験		◎						
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		地域志向面接	地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎			
			専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
				読解・表現力試験		◎					
				志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			専門教科に関する口頭試問等						◎※		
		グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
			読解・表現力試験		◎						
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎	
			英語資格・検定試験							◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テスト	◎								
		面接		◎	○	◎					
		調査書及び志望理由書	★	★	★	★					

※「へるん特定型 専門高校入試」の数理データサイエンス・IT・デジタル分野では、口頭試問に加え専門教科に関する資格を評価します。

★:参考とするもの

■材料エネルギー学科

●求める学生像

1. 高等学校段階での基礎学力を有し、新しい技術に関心があり、材料科学分野の知識・技術を実社会に役立てる意欲のある人
2. 実験やデータ解析を検証することで課題解決の糸口を考えようとする人
3. グローバルな視野をもって多様な人と協働して学ぶ意欲のある人
4. 社会の動向にアンテナを張り、新しいことに自分からチャレンジする人
5. 地域の関連産業の発展やエネルギー問題の解決に貢献したい人

●入学選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と論理性を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、理科や数学をはじめとする高等学校で修得すべき基礎学力や論理性を十分に備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と論理性に加え、学習に対する意欲も重視】 大学入学共通テストによって、物理又は化学、数学及び情報の高等学校で修得すべき基礎的知識を十分に備えているかを評価します。また、面接によって、材料科学を学びたいという意欲、さらに論理的思考力についても評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性)を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。特に、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への貢献についての興味・関心进行评估します。
	へるん特定型 専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「口頭試問」により理科に関する基礎知識と論理性及び専門高校における活動実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テストによって理科、数学及び情報の高等学校段階で習得すべき基礎知識を十分に備えているかを評価します。また、面接によって、将来、女性研究者や技術者等として理工系分野の発展に貢献したいという意欲及び適性について評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的な好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力		
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
	後期日程	個別学力試験	◎	○							
		大学入学共通テスト	◎	○							
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	面接		◎	○	◎					
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎					
		読解・表現力試験		◎							
	へるん特定型	地域志向入試	志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
			「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
			読解・表現力試験		◎						
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		専門高校入試	地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎			
			「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
			読解・表現力試験		◎						
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		グローバル英語入試	専門教科に関する口頭試問							◎	
			「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
			読解・表現力試験		◎						
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」								◎
学校推薦型選抜Ⅱ	英語資格・検定試験								◎		
	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト	◎								
		面接		◎	○	◎					
調査書及び志望理由書		★	★	★	★						

★:参考とするもの

■生命科学科

●求める学生像

生命科学科では、生命が織りなすさまざまな現象について、分子、細胞、組織、個体、生物集団など多様な階層での理解を深め、そのメカニズムを探究し、生命解析の高度な技術を修得することにより、生命科学分野における新たな概念の創出や正確な知識の普及、あるいは生物資源の利活用の開発に意欲がある、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぶという学習意欲、論理的な思考とそれを表現する能力を高めていく意欲のある人
3. 生命現象への探究心や科学的好奇心に富んだ人
4. 修得した生物学や化学に関する知識・経験ならびに科学的な考え方を活かし、他者と協働して、将来、教育、産業、公共等の分野で活躍し、社会に貢献する意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験（理科「英語」から1教科1科目）を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・生命科学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向 入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」 を行い、地域への興味・関心を評価します。
	グローバル 英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的 好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコ アを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評 価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力試験	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性・ 協働性	知的 好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	地域志向 入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	へるん 特定型	地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎
		「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
	グローバル 英語入試	英語資格・検定試験					英語能力 ◎

■農林生産学科

●求める学生像

農林生産学科では、自然、生物、食に興味があり、農林水産業の現状と課題・技術・研究・普及に関する知識と技能を深めようとし、農林水産業の将来像を探究し、その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうとする姿勢を持ち、他者と協力して学べる誠実な人
3. 山陰地域の農林水産業が抱える課題とその解決に強い関心を持っている人
4. 国内外の農林水産業の発展に貢献しようとする強い意欲を持っている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的な知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験（「数学」、「理科」、「英語」から1教科1科目）を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得し、問題を解くための文章読解力・表現力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・農林生産学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により、専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力試験	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性・ 協働性	知的好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎
	へるん特定型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		専門教科に関する成績や資格					専門学科に 関する能力 ◎
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
		英語資格・検定試験					英語能力 ◎

■環境共生科学科

●求める学生像

環境共生科学科では、資源と環境を適切に保全・管理しながら持続的に利用する環境調和型社会の創造に関心を持ち、その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 論理的に思考し、客観的な事実から未知の課題や問題に対する判断を行って、その結果を的確に表現する、一連の能力を高めようとする人
3. 旺盛な学習意欲と明確な目的意識を持ち、主体性をもって多様な人々と協働して専門知識や技術を学ぶ態度を身につけている人
4. 山陰地域が有する豊かな資源と環境を保全・管理するために必要な専門知識や技術を学び、将来、地域に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと個別学力試験（「数学」、「理科」、「英語」から1教科1科目）を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と目的意識を重視】 大学入学共通テストによって、基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、環境調和型社会の創造について学ぶうえで必要な基礎知識・論理的思考力・理解力について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力試験	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性・ 協働性	知的な好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	地域志向入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎
	専門高校入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		専門教科に関する成績や資格					専門学科に 関する能力 ◎
	グローバル英語入試	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた面接	○	○		◎	
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
		英語資格・検定試験					英語能力 ◎

Ⅱ 募集人員

学部	学科・課程・専攻等		入学定員 (名)	日程・募集人員(名)											社会人 選抜	帰国生 選抜	私費 外国人 留学生 選抜	バイリン ガル教育 コース 選抜
				一般選抜		専門高校・ 総合学科 卒業生 選抜	総合型選抜Ⅰ「へるん入試」					学校推薦 型選抜Ⅱ						
				前期 日程	後期 日程		(共通テストを課さない)						(共通テスト を課す)					
						一般型	地域志向 (島根県・ 鳥取県枠)	地域志向 (全国枠)	専門 高校	グロバ ル英語	芸術・ スポーツ							
法文学部	法経学科		76	27	19		23	6	6	2	6			若干名	若干名	若干名		
	社会文化学科		47	19	9		13							若干名	若干名	若干名		
	言語文化学科		52	23	8		14							若干名	若干名	若干名		
	小計			175	69	36		50	6	6	2	6			若干名	若干名	若干名	
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	130	53	10		28	14										
		特別支援教育専攻																
		国語科教育専攻																
		英語科教育専攻																
		社会科教育専攻																
		数学科教育専攻																
	学校教育課程Ⅱ類	理科教育専攻																
		保健体育科教育専攻	7								3							
		音楽科教育専攻	5							5								
美術科教育専攻		3								2								
小計			130	68	10		28	14				10						
人間学部	人間科学科		80	40	8		21	8		3						若干名		
	小計			80	40	8		21	8		3					若干名		
医学部	医学科		102	58									44					
	看護学科		60	32	10	3以内							15					
	小計			162	90	10	3以内						59					
総合理工学部	総合理工学科	先端ものづくり分野	370	167	55		91	14	4	4	7	20				若干名	若干名	
		数理データサイエンス・IT・デジタル分野								4								
		自然環境・住環境分野								4								
小計			370	167	55		91	14	4	12	7	20				若干名	若干名	
材料エネルギー学部	材料エネルギー学科		80	40	8		12	8		3	3	6				若干名		
	小計			80	40	8		12	8		3	3	6			若干名		
生物資源科学部	生命科学科		70	37	5		22	9	3		3					若干名	若干名	
	農林生産学科		60	31	5		15			5						若干名	若干名	
	環境共生科学科		70	33	9		16			7						若干名	若干名	
	小計			200	101	19		53	9	3	12	3				若干名	若干名	
合計			1,197	575	146	3以内	255	59	13	32	19	10	85	若干名	若干名	若干名	若干名	

- 注 1. 教育学部の総合型選抜Ⅰ「へるん入試」地域志向入試(島根県枠・鳥取県枠)は地域教員育成型(島根県枠)7名、地域教員育成型(鳥取県枠)7名の合計14名です。
2. 医学部医学科の前期日程には県内定着枠3名を含んでいますが、県内定着枠の募集人員は文部科学省と今後協議を行いますので、変更になる場合があります。
3. 医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱには、地域枠学校推薦型選抜10名以内及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜9名以内を含んでいますが、緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜の募集人員は文部科学省と今後協議を行いますので、変更になる場合があります。
4. 医学部看護学科の学校推薦型選抜Ⅱには地域枠5名を含んでいます。
5. 総合型選抜、学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たないときは、不足した人員を一般選抜(前期日程)の募集人員に加えます。
6. 一般選抜(前期日程)及び一般選抜(後期日程)の募集人員には、社会人選抜、帰国生選抜、私費外国人留学生選抜及びバイリンガル教育コース選抜の募集人員若干名を含みます。

III

一般選拔、專門高校・総合学科卒業生選抜

- ## 2 出願資格

一般選抜へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和 7 年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅲ5入試の実施教科・科目等」(19～48 ページ)参照〕を受験した者としてします。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 7 年 3 月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和 7 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記③に該当する者は、次のとおりです。

ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和 56 年文部科学省告示第 153 号)

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第1号)により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和 7 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

カ 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であつて、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

【医学部医学科「県内定着枠」出願資格】

医学部医学科「県内定着枠」に出願できる者は、令和 7 年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅲ5入試の実施教科・科目等」(28～29, 43～44 ページ)参照〕を受験した者で、次の①から⑥の要件を満たす者として扱います。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を令和 4 年 3 月以降に卒業した者並びに令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者
- ③ 合格した場合は、島根県の奨学金を受給する者
- ④ 卒業後は、島根県の地域医療に貢献することを確約できる者
- ⑤ 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者
- ⑥ 卒業後は、医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から 12 年を経過する日までの間に、⑤の期間を含めて 9 年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関(うち 4 年以上は特定地域医療機関)で医師の業務に従事することを確約できる者

※出願資格の記載内容は変更になることがあります。詳細は学生募集要項(11月下旬公表予定)を必ずご確認ください。

(2) 専門高校・総合学科卒業生選抜

専門高校・総合学科卒業生選抜へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和 7 年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅲ5入試の実施教科・科目等」(28～29, 43～44 ページ)参照〕を受験した者として扱います。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校の職業に関する学科を卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- ② 高等学校の総合学科を卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者

3 学部、学科等の選定方法

学部、学科等の選定方法は、いずれか1学部を選び、さらに、法文学部、医学部及び生物資源科学部については志望する1学科を、教育学部についてはⅠ類又はⅡ類(志望する1専攻)を、選んでください。

4 入試の方法等（一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜）

日程	学部、学科・課程・専攻		入試方法等	一般選抜						専門高校・総合学科卒業生選抜				個別学力試験等の日程	（欠員補充の方法等） 備考									
				学力試験	実技試験等					2段階選抜	学力試験	実技試験等												
					実技	面接	小論文	インタビュー バー タビ ユ ー	総合問題			実技	面接			小論文								
一般選抜・前期日程、専門高校・総合学科卒業生選抜	法文学部	法経学科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月25日	原則として追加合格により補充します。なお、欠員が生じた場合には欠員補充第2次募集を行います。									
		社会文化学科	○	—	—	—	—	—								—	—	—	—					
		言語文化学科	○	—	—	—	—	—												—	—	—	—	—
	教育学部	学校教育課程Ⅰ類		—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	2月25日										
		課程校Ⅱ 教育	保健体育科教育専攻	—	○	—	—	—								—	—	—	—					
			音楽科教育専攻	—	○	—	—	—																
	美術科教育専攻		—	○	—	—	—	2月25日																
	人間科学部	人間科学科		○	—	—	—		—	—	—	—	—	—		2月25日								
	医学部	医学科	○	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	2月25日 ～26日										
		看護学科	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○												
	総合理工学部	総合理工学科		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月25日										
	材料エネルギー学部	材料エネルギー学科		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月25日										
	科学部 資源	生命科学科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月25日										
		農林生産学科	○	—	—	—	—	—								—	—	—						
		環境共生科学科	○	—	—	—	—																	
一般選抜・後期日程	法文学部	法経学科	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日										
		社会文化学科	—	—	—	—	—	○																
		言語文化学科	—	—	—	—	—	○																
	教育学部	学校教育課程Ⅰ類		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日										
	人間科学部	人間科学科		—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	3月12日										
	医学部	看護学科		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	3月12日										
	総合理工学部	総合理工学科		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	3月12日										
	材料エネルギー学部	材料エネルギー学科		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	3月12日										
	科学部 資源	生命科学科	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	3月12日										
		農林生産学科	—	—	○	—	—	—																
		環境共生科学科	—	—	○	—	—	—																

備考 1 ○印は実施する項目を、—印は実施しない項目を示します。

2 教育学部の学校教育課程Ⅰ類とは、小学校教育専攻、特別支援教育専攻、国語科教育専攻、英語科教育専攻、社会科教育専攻、数学科教育専攻、理科教育専攻です。

3 一般選抜・後期日程の人間科学部人間科学科の2段階選抜は、志願者数が募集人員の約1.6倍を超えた場合に、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、その合格者について更に必要な試験等を行います。

4 一般選抜・前期日程の医学部医学科の2段階選抜は、志願者数が募集人員の約8倍を超えた場合に、主として、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、その合格者について更に必要な試験等を行います。

III

一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜

5 入試の実施教科・科目等

新教育課程

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
法経学科	前期日程	国語	100	200	『国語』	「現代の国語，言語文化」	
		地理歴史	200	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』		から2
		公民					
		数学	100	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2		
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
		外国語	100	200	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フラン ス語』，『中国語』，『韓国語』から1		「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語 コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現 Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』		
		合計	650	400	6教科8科目 又は 7教科8科目		2教科2科目
	後期日程	国語	(100) ※1	—	『国語』	から2	
		地理歴史	(100) ※1	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探 究』，『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』		から1
		公民					
		数学	(100) ※1	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2		
		—	—	—			
		外国語	100	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フラン ス語』，『中国語』，『韓国語』から1		
		情報	30	—	『情報Ⅰ』		
		総合問題	—	200			総合問題
合計	330	200	4教科4科目 又は 4教科5科目				
社会文化学科	前期日程	国語	200	400	『国語』	「現代の国語，言語文化」	
		地理歴史	400	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』		から2
		公民					
		数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2		
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
		外国語	200	400	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フラン ス語』，『中国語』，『韓国語』から1		「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語 コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現 Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』		
		合計	1150	800	6教科8科目 又は 7教科8科目		2教科2科目
	後期日程	国語	(200) ※1	—	『国語』	から2	
		地理歴史	(200) ※1	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探 究』，『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』		から1
		公民					
		数学	(200) ※1	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2		
		—	—	—			
		外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フラン ス語』，『中国語』，『韓国語』から1		
		情報	30	—	『情報Ⅰ』		
		総合問題	—	400			総合問題
合計	630	400	4教科4科目 又は 4教科5科目				

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
言語文化学科	前期日程	国語	200	300	『国語』	「現代の国語、言語文化」
		地理歴史	200	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から2
		公民				
		数学	100	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	300	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』	
		合計	850	600	6教科8科目 又は 7教科8科目	2教科2科目
	後期日程	国語	100	—	『国語』	
		地理歴史	(100)※2	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民				
		数学	(100)※2	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
		—	—	—		
		外国語	100	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		総合問題	—	200		総合問題
		合計	330	200	4教科4科目 又は 4教科5科目	

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 地理歴史、公民で、2科目を選択する場合においては、次の組合せを選択することはできません。
 - ① 『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せ
 - ② 『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ
- 2 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について
 - (1) ※1 法経学科及び社会文化学科の後期日程で、国語、地理歴史、公民、数学のうち、3教科以上受験している場合には、地理歴史、公民の第1解答科目、国語、数学の教科の中から、高得点の2教科を採用します。
 - (2) ※2 言語文化学科の後期日程で、地理歴史、公民、数学のうち2教科以上を受験しているときは、地理歴史、公民の第1解答科目、数学の教科の中から、高得点の1教科を採用します。
 - (3) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅰ類	前期日程	2 大学入学利用の共通テストの地歴、公民から	国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	200	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から2
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
			理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			小論文	—	400		小論文
			合計	950	400	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		1 大学入学利用の共通テストの地歴、公民から	国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から1
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
			理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			小論文	—	400		小論文
			合計	950	400	6教科8科目	
	後期日程	2 大学入学利用の共通テストの地歴、公民から	国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	200	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から2
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
			理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			ペーパーインタビュー	—	800		ペーパーインタビュー
			合計	950	800	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		1 大学入学利用の共通テストの地歴、公民から	国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から1
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2	
			理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			ペーパーインタビュー	—	800		ペーパーインタビュー
			合計	950	800	6教科8科目	

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
				共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻	前期日程	2 大学入学共通テストの地歴、公民から 科目利用の場合	国語	200	—	『国語』 『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』， 『歴史総合、世界史探究』， 『公共、倫理』，『公共、政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ、数学A』と 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の 計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』	から2	実技
			地理歴史	200	—			
			公民					
			数学	200	—			
			理科	100	—			
			外国語	200	—			
			情報	50	—			
			実技	—	400 ※1			
			合計	950	400	6教科8科目 又は 7教科8科目		
	1 大学入学共通テストの地歴、公民から 科目利用の場合	国語	200	—	『国語』 『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』， 『歴史総合、世界史探究』， 『公共、倫理』，『公共、政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ、数学A』と 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の 計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （*） 『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』	から1	実技	
		地理歴史	100	—				
		公民						
		数学	200	—				
		理科	200	—				
		外国語	200	—				
		情報	50	—				
		実技	—	400 ※1				
		合計	950	400	6教科8科目			
学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻	前期日程	2 大学入学共通テストの地歴、公民から 科目利用の場合	国語	200	—	『国語』 『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』， 『歴史総合、世界史探究』， 『公共、倫理』，『公共、政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ、数学A』と 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の 計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』	から2	実技
			地理歴史	200	—			
			公民					
			数学	200	—			
			理科	100	—			
			外国語	200	—			
			情報	50	—			
			実技	—	550 ※1			
			合計	950	550	6教科8科目 又は 7教科8科目		
	1 大学入学共通テストの地歴、公民から 科目利用の場合	国語	200	—	『国語』 『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』， 『歴史総合、世界史探究』， 『公共、倫理』，『公共、政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ、数学A』と 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の 計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （*） 『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』	から1	実技	
		地理歴史	100	—				
		公民						
		数学	200	—				
		理科	200	—				
		外国語	200	—				
		情報	50	—				
		実技	—	550 ※1				
		合計	950	550	6教科8科目			

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅱ類 美術科教育専攻	前期日程	2科目利用の共通テストの地歴・公民から	国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	200	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から2
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
			理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			実技	—	450		実技
			合計	950	450	6教科8科目又は7教科8科目	
	1科目利用の共通テストの地歴・公民から		国語	200	—	『国語』	
			地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』，『歴史総合、日本史探究』，『歴史総合、世界史探究』，『公共、倫理』，『公共、政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から1
			公民				
			数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
			理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（*）	
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	—	『情報Ⅰ』	
			実技	—	450		実技
			合計	950	450	6教科8科目	

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 前期日程及び後期日程で、地理歴史、公民及び理科を4科目受験しているときは、次のいずれか高得点を採用します。
- ① 地理歴史、公民の2科目と理科の第1解答科目の合計点
- ② 地理歴史、公民の第1解答科目と理科の2科目の合計点
- (3) (*) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。
- (4) 地理歴史、公民で、2科目を選択する場合においては、次の組合せを選択することはできません。
- ① 『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せ
- ② 『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ
- 2 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について
- (1) ※1 実技の配点は、次のとおりです。
- ① 学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻 前期日程 「特技種目試験200点、選択種目試験200点」
- ② 学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻 前期日程 「特技試験450点、全員対象試験100点」
- (2) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
- なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部 学校教育課程Ⅱ類 実技

専攻	区分	試験内容	領域	種目
保健体育科教育専攻	前期日程（特技種目試験と選択種目試験を課します）	特技種目試験 特技種目試験は、4領域の中の1領域1種目を選択してください。	体操系	器械体操
			陸上競技系	100m、400m、1500m、走高跳、走幅跳、円盤投、やり投
			球技系	バスケットボール、バレーボール、サッカー、テニス、ソフトテニス
			武道系	柔道、剣道
	選択種目試験	選択種目試験は、特技種目試験で選択した領域を除く3領域の中の2領域2種目を選択してください。	体操系	マット運動
			陸上競技系	ハードル走
			球技系	バスケットボール
			武道系	柔道

専攻	区分	試験内容
一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜	前期日程（特技試験と全員対象試験を課します）	音楽科教育専攻
		特技試験
		特技試験：①～⑩の中から一つを選択してください。
		①作曲
		右記の課題を課します。
		和声
		バス課題及びソプラノ課題（計60分） （転調を行わず、非和声音を含まない程度の課題）
		②声楽
		イタリア歌曲（イタリア古典歌曲を含む）の中から任意の1曲を選択し、原語により暗譜で演奏してください。 なお、各自の歌う調による伴奏用楽譜を入学願書に添えて提出してください。 伴奏者は、本学で用意します。
		③ピアノ
		右記の作品の中から任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏してください。繰り返しは省略して暗譜で演奏してください。
		モーツァルト
		ピアノソナタ イ短調 KV310 (300d)
		ピアノソナタ 二長調 KV311 (284c)
		ピアノソナタ ハ長調 KV330 (300h)
		ピアノソナタ ヘ長調 KV332 (300k)
		ピアノソナタ 変ロ長調 KV333 (315c)
		ベートーヴェン
		ピアノソナタ 第5番 ハ短調 Op.10 No.1
		ピアノソナタ 第6番 ヘ長調 Op.10 No.2
		ピアノソナタ 第7番 二長調 Op.10 No.3
		ピアノソナタ 第11番 変ロ長調 Op.22
		ピアノソナタ 第16番 ト長調 Op.31 No.1
		ピアノソナタ 第18番 変ホ長調 Op.31 No.3
		④バイオリン
		任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。

（次頁に続く）

(前頁の続き)

音楽科教育専攻	前期日程 (特技試験と全員対象試験を課します)	⑤ピアノ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑥チェロ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑦コントラバス	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑧フルート	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑨オーボエ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑩クラリネット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑪ファゴット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑫アルト・サクソフーン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑬トランペット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑭ホルン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑮トロンボーン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑯ユーフォニウム	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑰チューバ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	
		⑱打楽器	右記の2曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	小太鼓：Wm.F.Ludwig' Collection Drum Solosの中から、P.11,「On The Ranch」(繰り返しは省略して演奏してください。) マリンバ：自由曲

全員対象試験： 次の課題を課します。

全員対象試験	ピアノ	●特技試験でピアノを選択した者 次の練習曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。 Czerny: 50番練習曲 (Op.740)
		●特技試験でピアノを選択しなかった者 次の曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。 ピアノ曲集『ソナチネ・アルバム1』※に収められているKuhlau, Clementi, Dussek のソナチネの第1楽章 ※ 楽譜は、音楽之友社『新訂 ソナチネ・アルバム1』、カワイ出版『ソナチネ・アルバム1』、全音楽譜出版社『ソナチネ・アルバム(1)〔標準版〕』のいずれかを参照してください。

専攻	区分	試験内容
美術科教育専攻	前期日程	複数のモチーフによる静物画を水彩によって制作します。水彩絵具については透明水彩あるいはグアッシュとし、アクリル系絵具は不可とします。

人間科学部

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等			2段階選抜	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別学力試験等		
人間科学科	前期日程	得点パターン1 ※1	国語	200	(200)※2	『国語』	から2	「現代の国語，言語文化」	から2	—
			地理歴史	200	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』				
			公民							
			数学	100	(200)※2	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1		「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」		
			理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1				
			外国語	200	(200)※2	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1				
			情報	50	—	『情報Ⅰ』				
			合計	850	400	6教科7科目 又は 7教科7科目		2教科2科目		
		得点パターン2 ※1	国語	100	(200)※2	『国語』	から1	「現代の国語，言語文化」	から2	
			地理歴史	100	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』				
			公民							
			数学	200	(200)※2	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2		「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」		
			理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）				
			外国語	200	(200)※2	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1				
			情報	50	—	『情報Ⅰ』				
			合計	850	400	6教科8科目		2教科2科目		
	後期日程	—	国語	(100)※3	—	『国語』	から1又は2	面接	約16倍	
			外国語	(100)※3	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1				
			地理歴史	(100)※3	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』	から1			から3
			公民							
			数学	(100)※3	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1	から1又は2			
			理科	(100)※3	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1				
			面接	—	100					
			合計	300	100	3教科3科目				

備考1 大学入学共通テストについて

(1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。

(2) 数学について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、高得点の科目を採用します。

(3) (＊) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択を認めません。

(4) 地理歴史、公民で、2科目を選択する場合においては、次の組合せを選択することはできません。

① 『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せ

② 『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ

2 個別学力試験等について

(1) 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトルを出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

(1) ※1 高得点の得点パターンを採用します。

(2) ※2 国語、数学及び外国語の3教科から2教科を選択して受験してください。

(3) ※3 4教科以上受験しているときは、国語及び外国語から最低1教科を含む高得点の3教科を採用します。

(4) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

医学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等			
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	2段階選抜	
医学科	前期日程	国語	200	—	『国語』 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2 『物理』，『化学』，『生物』から2 『英語（リスニングを含む）』 『情報Ⅰ』 6教科8科目	から1	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」 「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」 面接	約8倍
		地理歴史	100	—				
		公民						
		数学	100	200				
		理科	200	—				
		外国語	100	200				
		情報	30	—				
		面接	—	60				
		合計	730	460				
看護学科	前期日程	国語	200	—	『国語』 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1 『英語（リスニングを含む）』 『情報Ⅰ』 6教科6科目	から1	小論文 面接	—
		地理歴史	100	—				
		公民						
		数学	100	—				
		理科	100	—				
		外国語	200	—				
		情報	30	—				
		小論文	—	100				
		面接	—	60				
	合計	730	160					
	後期日程	国語	200	—	『国語』 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1 『英語（リスニングを含む）』 『情報Ⅰ』 6教科6科目	から1	面接	—
		地理歴史	100	—				
		公民						
		数学	100	—				
		理科	100	—				
		外国語	200	—				
		情報	30	—				
		面接	—	60				
		合計	730	60				
専門学校・総合学科卒業生選抜	国語	100	—	『国語』 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1 『英語（リスニングを含む）』 『情報Ⅰ』 6教科6科目	から1	小論文 面接	—	
	地理歴史	100	—					
	公民							
	数学	100	—					
	理科	100	—					
	外国語	100	—					
	情報	30	—					
	小論文	—	100					
	面接	—	60					
合計	530	160						

医学部

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 数学について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、高得点の科目を採用します。
- (3) (※) 看護学科で、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、物理基礎、化学基礎、生物基礎から2出題範囲を選択するものとし、地学基礎を選択することはできません。

2 個別学力試験等について

- (1) 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A」は全範囲を、「数学B」は数列、「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、医学科及び看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を100点満点に圧縮して利用します。

また、看護学科（前期日程、後期日程）ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を200点満点に圧縮して利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、次のとおり取扱います。

- ① 医学科では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ② 看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ③ 看護学科（前期日程、後期日程）では、リーディング（100点満点）の得点を200点満点として利用します。

Ⅲ

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
総合理工学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	50	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民		—		
		数学	200	(400)※1	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」
		理科	200	(400)※1	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（＊）	「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1
		外国語	200	(400)※1	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』	
		合計	900	400	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	50	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民		—		
		数学	300	—	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
		理科	300	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（＊）	
		外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
		情報	50	—	『情報Ⅰ』	
		面接	—	100		面接
		合計	1100	100	6教科8科目	

備考1 大学入学共通テストについて

(1) 地理歴史、公民について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。

(2) (＊) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』、『化学基礎』と『化学』、『生物基礎』と『生物』、『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 個別学力試験等について

(1) 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A」は全範囲を、「数学B」は数列、「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

(2) 「物理基礎、物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3) 「化学基礎、化学」は全範囲を出題範囲とします。

(4) 「生物基礎、生物」は全範囲を出題範囲とします。

(5) 「地学基礎、地学」は全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

(1) ※1 個別学力試験の数学、理科及び外国語の3教科から1教科または2教科を選択して受験してください。

2教科受験する場合は「数学と理科」または「数学と外国語」の組み合わせになります。

2教科受験した場合は、高得点の1教科を採用します。

(2) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

材料エネルギー学部

学科名	区分等	パターン ※1	教科等	配点		利用科目等	
				共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
材料エネルギー学科	前期日程	パターンA ※1	国語	100	—	『国語』	
			地理歴史	50	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
			公民				
			数学	200	100	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」
			理科	200	100	『物理』、『化学』、『生物』から2	「物理基礎、物理」、『化学基礎、化学』から1
			外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
			情報	30	—	『情報Ⅰ』	
			合計	780	200	6教科8科目	2教科2科目
	前期日程	パターンB ※1	国語	50	—	『国語』	
			地理歴史	50	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
			公民				
			数学	150	200	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」
			理科	150	200	『物理』、『化学』、『生物』から2	「物理基礎、物理」、『化学基礎、化学』から1
			外国語	150	—	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
			情報	30	—	『情報Ⅰ』	
			合計	580	400	6教科8科目	2教科2科目
	後期日程	—	—	—	—		
			—	—	—		
			—	—	—		
			数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
			理科	200※2	—	『物理』、『化学』から1	
			—	—	—		
			情報	30	—	『情報Ⅰ』	
			面接	—	100		面接
			合計	430	100	3教科4科目	

備考1 大学入学共通テストについて

(1) 地理歴史及び公民について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。

2 個別学力試験等について

(1) 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A」は全範囲を、「数学B」は数列、「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

(2) 「物理基礎、物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3) 「化学基礎、化学」は全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

(1) ※1 高得点のパターンを採用します。

(2) ※2 大学入学共通テストの理科については物理または化学のいずれか高得点を採用します。

(3) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
生命科学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民				
		数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
		理科	200	(250)※1	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	「物理基礎、物理」, 「化学基礎、化学」, 「生物基礎、生物」, 「地学基礎、地学」から1
		外国語	200	(250)※1	『英語(リスニングを含む)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		合計	930	250	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		—	—	—		
		—	—	—		
		数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
		理科	200	—	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		面接	—	300		面接
		合計	830	300	5教科7科目	
農林生産学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民				
		数学	200	(300)※2	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」
		理科	200	(300)※2	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1	「物理基礎、物理」, 「化学基礎、化学」, 「生物基礎、生物」, 「地学基礎、地学」から1
		外国語	200	(300)※2	『英語(リスニングを含む)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		合計	930	300	6教科7科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』	から1
		公民				
		数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
		理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1	
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		面接	—	300		面接
		合計	930	300	6教科7科目	

Ⅲ

一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
環境共生科学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1
		公民				
		数学	200	(350)※3	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」
		理科	200	(350)※3	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（*）	「物理基礎、物理」、『化学基礎、化学』、『生物基礎、生物』、『地学基礎、地学』から1
		外国語	200	(350)※3	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		合計	930	350	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1
		公民				
		数学	200	—	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計2	
		理科	200	—	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（*）	
		外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		面接	—	300		面接
		合計	930	300	6教科8科目	

備考1 大学入学共通テストについて

(1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。

(2) (*) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』、『化学基礎』と『化学』、『生物基礎』と『生物』、『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 個別学力試験等について

(1) 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A」は全範囲を、「数学B」は数列、「数学C」はベクトルを出題範囲とします。

(2) 「物理基礎、物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3) 「化学基礎、化学」は全範囲を出題範囲とします。

(4) 「生物基礎、生物」は全範囲を出題範囲とします。

(5) 「地学基礎、地学」は全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

(1) ※1 生命科学科については、理科及び外国語の2教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(2) ※2 農林生産学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(3) ※3 環境共生科学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(4) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

旧教育課程

【大学入学共通テストにおける利用教科・科目の経過措置について】

旧教育課程履修者等は、「新教育課程に基づく大学入学共通テスト出題科目（5 入試の実施教科・科目等 新教育課程：P19～33）」のほか、「旧教育課程による出題科目（5 入試の実施教科・科目等 旧教育課程：P34～48）」を選択することができます。

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
法経学科	前期日程	国語	100	200	『国語』	「現代の国語，言語文化」	
		地理歴史	200	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』から1又は2 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・ 経済』，『旧倫理，旧政治・経済』から1		から2
		公民					
		数学	100	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情 報関係基礎』から1の計2		
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
		外国語	100	200	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国 語』，『韓国語』から1		「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英 語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『旧情報』		
		合計	650	400	6教科8科目又は7教科8科目		
	後期日程	国語	(100) ※1	—	『国語』	から2	
		地理歴史	(100) ※1	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』		から1
		公民					
		数学	(100) ※1	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿 記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2		
		—	—	—			
		外国語	100	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国 語』，『韓国語』から1		
		情報	30	—	『旧情報』		
		総合問題	—	200			総合問題
		合計	330	200	4教科4科目又は4教科5科目		
社会文化学科	前期日程	国語	200	400	『国語』	「現代の国語，言語文化」	
		地理歴史	400	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』から1又は2 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』から1		から2
		公民					
		数学	200	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情 報関係基礎』から1の計2		
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
		外国語	200	400	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国 語』，『韓国語』から1		「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英 語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『旧情報』		
		合計	1150	800	6教科8科目又は7教科8科目		
	後期日程	国語	(200) ※1	—	『国語』	から2	
		地理歴史	(200) ※1	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』		から1
		公民					
		数学	(200) ※1	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿 記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2		
		—	—	—			
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国 語』，『韓国語』から1		
		情報	30	—	『旧情報』		
		総合問題	—	400			総合問題
		合計	630	400	4教科4科目又は4教科5科目		

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
言語文化学科	前期日程	国語	200	300	『国語』	『現代の国語，言語文化』	
		地理歴史	200	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』から1又は2 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』から1		から2
		公民					
		数学	100	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2		
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
		外国語	200	300	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1		『英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ』
		情報	50	—	『旧情報』		
		合計	850	600	6教科8科目又は7教科8科目		2教科2科目
	後期日程	国語	100	—	『国語』	総合問題	
		地理歴史	(100)※2	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』		から1
		公民					
		数学	(100)※2	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2		から1
		—	—	—			
		外国語	100	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1		
		情報	30	—	『旧情報』		
総合問題		—	200				
合計	330	200	4教科4科目又は4教科5科目				

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史，公民及び理科について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- 2 個別学力試験等について
 - (1) 個別学力試験等における「国語」及び「外国語」については，新教育課程における科目名を記載していますので，注意してください。
- 3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について
 - (1) ※1 法経学科及び社会文化学科の後期日程で，国語，地理歴史，公民，数学のうち3教科以上を受験している場合には，地理歴史，公民の第1解答科目，国語，数学の教科の中から，高得点の2教科を採用します。
 - (2) ※2 言語文化学科の後期日程で，地理歴史，公民，数学のうち，2教科以上受験しているときは，地理歴史，公民の第1解答科目，数学の教科の中から，高得点の1教科を採用します。
 - (3) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。
 なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅰ類	前期日程	2 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	から2
			地理歴史	200	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			小論文	—	400		
			合計	950	400		
		1 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊） 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	から1
			地理歴史	100	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
	情報	50	—				
	小論文	—	400				
	合計	950	400	6教科8科目			
	後期日程	2 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	から2
			地理歴史	200	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			ペーパーインタビュー	—	800		
			合計	950	800		
		1 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊） 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	から1
			地理歴史	100	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
	情報	50	—				
	ペーパーインタビュー	—	800				
	合計	950	800	6教科8科目			

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻	前期日程	2 共通テスト利用の場合 の地歴、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』， 『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』 } から2 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	実技
			地理歴史	200	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	400 ※1		
			合計	950	400	6教科8科目又は7教科8科目	
	前期日程	1 共通テスト利用の場合 の地歴、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』， 『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』 } から1 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2(＊) 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	実技
			地理歴史	100	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	400 ※1		
			合計	950	400	6教科8科目	
学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻	前期日程	2 共通テスト利用の場合 の地歴、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』， 『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』 } から2 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	実技
			地理歴史	200	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	550 ※1		
			合計	950	550	6教科8科目又は7教科8科目	
	前期日程	1 共通テスト利用の場合 の地歴、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』， 『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』 } から1 『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2(＊) 『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『旧情報』	実技
			地理歴史	100	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	550 ※1		
			合計	950	550	6教科8科目	

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅱ類 美術科教育専攻	前期日程	2 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 } から2	
			地理歴史	200	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	450		
			合計	950	450		
		1 共通テスト利用の場合、公民から	国語	200	—	『国語』 『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』 } から1	
			地理歴史	100	—		
			公民				
			数学	200	—		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
			情報	50	—		
			実技	—	450		
			合計	950	450		

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史，公民及び理科について，利用科目を1科目としている場合において，2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。
- (2) 地理歴史，公民及び理科を4科目以上受験しているときは，次のいずれか高得点を採用します。
 - ① 地理歴史，公民の2科目と理科の第1解答科目の合計点
 - ② 地理歴史，公民の第1解答科目と理科の2科目の合計点
- (3) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) (*) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 実技の配点は，次のとおりです。
 - ① 学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻 前期日程 「特技種目試験200点，選択種目試験200点」
 - ② 学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻 前期日程 「特技試験450点，全員対象試験100点」
- (2) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。
 なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部 学校教育課程Ⅱ類 実技

専攻	区分	試験内容	領域	種目
保健体育科教育専攻	前期日程 (特技種目試験と選択種目試験を課します)	特技種目試験 特技種目試験は、4領域の中の1領域1種目を選択してください。	体操系	器械体操
			陸上競技系	100m, 400m, 1500m, 走高跳, 走幅跳, 円盤投, やり投
			球技系	バスケットボール, バレーボール, サッカー, テニス, ソフトテニス
			武道系	柔道, 剣道
	選択種目試験	選択種目試験は、特技種目試験で選択した領域を除く3領域の中の2領域2種目を選択してください。	体操系	マット運動
			陸上競技系	ハードル走
			球技系	バスケットボール
			武道系	柔道

専攻 区分		試験内容			
音楽科教育専攻	前期日程（特技試験と全員対象試験を課します）	特技試験：①～⑩の中から一つを選択してください。			
		①作曲	右記の課題を課します。	和声	バス課題及びソプラノ課題（計60分） （転調を行わず、非和声音を含まない程度の課題）
		②声楽	イタリア歌曲（イタリア古典歌曲を含む）の中から任意の1曲を選択し、原語により暗譜で演奏してください。 なお、各自の歌う調による伴奏用楽譜を入学願書に添えて提出してください。 伴奏者は、本学で用意します。		
		③ピアノ	モーツァルト	ピアノソナタ イ短調 KV310 (300d)	
				ピアノソナタ 二長調 KV311 (284c)	
				ピアノソナタ ハ長調 KV330 (300h)	
				ピアノソナタ ヘ長調 KV332 (300k)	
				ピアノソナタ 変ロ長調 KV333 (315c)	
			ベートーヴェン	ピアノソナタ 第5番 ハ短調 Op.10 No.1	
				ピアノソナタ 第6番 ヘ長調 Op.10 No.2	
ピアノソナタ 第7番 二長調 Op.10 No.3					
ピアノソナタ 第11番 変ロ長調 Op.22					
ピアノソナタ 第16番 ト長調 Op.31 No.1					
ピアノソナタ 第18番 変ホ長調 Op.31 No.3					
④バイオリン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。				

(次頁に続く)

(前頁の続き)

音楽科教育専攻	前期日程（特技試験と全員対象試験を課します）	⑤ピオラ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑥チェロ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑦コントラバス	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑧フルート	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑨オーボエ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑩クラリネット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑪ファゴット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑫アルト・サクソフォン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑬トランペット	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑭ホルン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑮トロンボーン	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑯ユーフォニウム	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑰チューバ	任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑱打楽器	右記の2曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	小太鼓：Wm.F.Ludwig: Collection Drum Solosの中から、P.11,「On The Ranch」（繰り返しは省略して演奏してください。）	
				マリンバ：自由曲	
全員対象試験： 次の課題を課します。					
全員対象試験	ピアノ	●特技試験でピアノを選択した者 次の練習曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。 Czerny: 50番練習曲（Op.740）			
		●特技試験でピアノを選択しなかった者 次の曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。 ピアノ曲集『ソナチネ・アルバム1』※に収められているKuhlaui, Clementi, Dussek のソナチネの第1楽章 ※ 楽譜は、音楽之友社『新訂 ソナチネ・アルバム1』、カワイ出版『ソナチネ・アルバム1』、全音楽譜出版社『ソナチネ・アルバム（1）〔標準版〕』のいずれかを参照してください。			

専攻	区分	試験内容
美術科教育専攻	前期日程	複数のモチーフによる静物画を水彩によって制作します。水彩絵具については透明水彩あるいはグアッシュとし、アクリル系絵具は不可とします。

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等							
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別学力試験等	2段階選抜				
人間科学科	前期日程	※1	国語	200	(200)※2	『国語』	から2	「現代の国語、言語文化」	から2	—			
			地理歴史	200	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』，『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理、旧政治・経済』		から2			「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」		
			公民										
			数学	100	(200)※2	『旧数学Ⅰ・旧数学A』，『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1						から2	「英語ⅠコミュニケーションⅠ，英語ⅠコミュニケーションⅡ，英語ⅠコミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
			理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1							
			外国語	200	(200)※2	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1							
			情報	50	—	『旧情報』							
	合計	850	400	6教科7科目又は7教科7科目		2教科2科目							
	※1	国語	100	(200)※2	『国語』	から1	「現代の国語、言語文化」	から2	—				
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』，『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理、旧政治・経済』		から2			「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」			
		公民											
		数学	200	(200)※2	『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2						から2	「英語ⅠコミュニケーションⅠ，英語ⅠコミュニケーションⅡ，英語ⅠコミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	
		理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）								
		外国語	200	(200)※2	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1								
情報		50	—	『旧情報』									
合計	850	400	6教科8科目		2教科2科目								
後期日程	—	国語	(100)※3	—	『国語』	から1又は2	から3	面接	約16倍				
		外国語	(100)※3	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1								
		地理歴史	(100)※3	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』，『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理、旧政治・経済』					から1又は2			
		公民											
		数学	(100)※3	—	『旧数学Ⅰ・旧数学A』，『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1								
		理科	(100)※3	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1								
		面接	—	100									
合計	300	100	3教科3科目										

(1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において、2科目を受験しているときは、

2) 数学について 利用科目を

(2) 数学について、利用科目を1科目としている場合において、2科目を受験しているときは、高得点の科目を採用します。

(3) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

(4) (※) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』、『化学基礎』と『化学』、『生物基礎』と『生物』、『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 個別学力試験等について

(1) 個別学力試験等における「国語」、「数学」及び「外国語」については、新教育課程における科目名を記載していますので、注意してください。

(2) 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトルを出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

(1) ※1 高得点の得点パターンを採用します。

(2) ※2 国語、数学及び外国語の3教科から2教科を選択して受験してください。

(3) ※3 4教科以上受験しているときは、国語及び外国語から最低1教科を含む高得点の3教科を採用します。

(4) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

医学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等			
			共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト		個別学力試験等	2段階 選抜
医学科	前期日程	国語	200	—	『国語』		「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ， 数学A，数学B，数学C」	約8倍
		地理歴史	100	—	『旧世界史B』，『旧日本史B』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』			
		公民						
		数学	100	200	『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基 礎』から1の計2			
		理科	200	—	『物理』，『化学』，『生物』から2			
		外国語	100	200	『英語(リスニングを含む)』			
		情報	30	—	『旧情報』			
		面接	—	60				
合計	730	460	6教科8科目					
看護学科	前期日程	国語	200	—	『国語』		小論文 面接	—
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史 A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理 B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』			
		公民						
		数学	100	—	『旧数学Ⅰ・旧数学A』，『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学 B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1			
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1			
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』			
		情報	30	—	『旧情報』			
		小論文	—	100				
		面接	—	60				
		合計	730	160	6教科6科目			
	後期日程	国語	200	—	『国語』		面接	—
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史 A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理 B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』			
		公民						
		数学	100	—	『旧数学Ⅰ・旧数学A』，『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学 B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1			
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1			
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』			
		情報	30	—	『旧情報』			
		面接	—	60				
		合計	730	60	6教科6科目			
	専門高校・総合学科卒業生選抜	国語	100	—	『国語』		小論文 面接	—
地理歴史		100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史 A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理 B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経 済』，『旧倫理，旧政治・経済』				
公民								
数学		100	—	『旧数学Ⅰ・旧数学A』，『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学 B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1				
理科		100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※）， 『物理』，『化学』，『生物』から1				
外国語		100	—	『英語(リスニングを含む)』				
情報		30	—	『旧情報』				
小論文		—	100					
面接		—	60					
合計		530	160	6教科6科目				

医学部

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 数学について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、高得点の科目を採用します。
- (3) (※)看護学科で、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、物理基礎、化学基礎、生物基礎から2出題範囲を選択解答するものとし、地学基礎を選択することはできません。
- (4) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 個別学力試験等について

- (1) 個別学力試験等における「数学」及び「外国語」については、新教育課程における科目名を記載していますので、注意してください。
- (2) 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，数学Bは数列，数学Cはベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、医学科及び看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を100点満点に圧縮して利用します。

また、看護学科前期日程及び後期日程ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を200点満点に圧縮して利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、次のとおり取扱います。

- ①医学科では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ②看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ③看護学科前期日程及び後期日程では、リーディング（100点満点）の得点を200点満点として利用します。

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
総合理工学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	50	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』，『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	(400) ※1	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」から1
		理科	200	(400) ※1	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
		外国語	200	(400) ※1	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	50	—	『旧情報』	
		合計	900	400	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	50	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』，『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	300	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	
		理科	300	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	50	—	『旧情報』	
		面接	—	100		面接
		合計	1100	100	6教科8科目	

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史及び公民について、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (3) (＊) 理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 個別学力試験等について

- (1) 個別学力試験等における「数学」及び「外国語」については、新教育課程における科目名を記載していますので、注意してください。
- (2) 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，数学Bは数列，数学Cはベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。
- (3) 物理基礎・物理は，物理基礎，物理の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 化学基礎・化学は，化学基礎，化学の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 生物基礎・生物は，生物基礎，生物の全範囲を出題範囲とします。
- (6) 地学基礎・地学は，地学基礎，地学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 個別学力試験の数学，理科及び外国語の3教科から1教科または2教科を選択して受験してください。
2教科受験する場合は「数学と理科」または「数学と外国語」の組み合わせになります。
2教科受験した場合は，高得点の1教科を採用します。
- (2) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

材料エネルギー学部

学科名	区分等	パターン 得点	教科等	配点		利用科目等	
				共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
材料エネルギー学科	前期日程	パターンA ※1	国語	100	—	『国語』	
			地理歴史	50	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
			公民				
			数学	200	100	『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」
			理科	200	100	『物理』，『化学』，『生物』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」から1
			外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	30	—	『旧情報』	
			合計	780	200	6教科8科目	2教科2科目
		パターンB ※1	国語	50	—	『国語』	
			地理歴史	50	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
			公民				
			数学	150	200	『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」
			理科	150	200	『物理』，『化学』，『生物』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」から1
			外国語	150	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	30	—	『旧情報』	
			合計	580	400	6教科8科目	2教科2科目
	後期日程	—	国語	—	—		
			地理歴史	—	—		
			公民	—	—		
			数学	200	—	『旧数学Ⅰ・旧数学A』と 『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』， 『旧情報関係基礎』から1の計2	
			理科	200 ※2	—	『物理』，『化学』から1	
			外国語	—	—		
			情報	30	—	『旧情報』	
			面接	—	100		面接
			合計	430	100	3教科4科目	

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史及び公民の科目については，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 個別学力試験等について

- (1) 個別学力試験等における「数学」については，新教育課程における科目名を記載していますので，注意してください。
- (2) 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，数学Bは数列，数学Cはベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。
- (3) 物理基礎・物理は，全範囲を出題範囲とします。
- (4) 化学基礎・化学は，全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 高得点のパターンを採用します。
- (2) ※2 大学入学共通テストの理科については物理または化学のいずれか高得点を採用します。
- (3) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
生命科学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	
		理科	200	(250)※1	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」，「地学基礎，地学」から1 から1
		外国語	200	(250)※1	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		合計	930	250	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		—	—	—		
		—	—	—		
		数学	200	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	
		理科	200	—	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2	
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		面接	—	300		面接
		合計	830	300	5教科7科目	
農林生産学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	(300)※2	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」 から1
		理科	200	(300)※2	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	(300)※2	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		合計	930	300	6教科7科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	
		理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	—	『英語(リスニングを含む)』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		面接	—	300		面接
		合計	930	300	6教科7科目	

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
環境共生科学科	前期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	(350)※3	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」 「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」，「地学基礎，地学」から1 「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		理科	200	(350)※3	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
		外国語	200	(350)※3	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		合計	930	350	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	—	『国語』	
		地理歴史	100	—	『旧世界史A』，『旧世界史B』，『旧日本史A』，『旧日本史B』，『旧地理A』，『旧地理B』 『旧現代社会』，『旧倫理』，『旧政治・経済』，『旧倫理，旧政治・経済』	から1
		公民				
		数学	200	—	『旧数学Ⅰ』，『旧数学Ⅰ・旧数学A』から1と『旧数学Ⅱ』，『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1の計2	面接
		理科	200	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
		外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『旧情報』	
		面接	—	300		
		合計	930	300	6教科8科目	

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史，公民及び理科については，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (3) （＊）理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2 個別学力試験等について

- (1) 個別学力試験等における「数学」及び「外国語」については，新教育課程における科目名を記載していますので，注意してください。
- (2) 数学「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトルを出題範囲とします。
- (3) 物理基礎・物理は，物理基礎，物理の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 化学基礎・化学は，化学基礎，化学の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 生物基礎・生物は，生物基礎，生物の全範囲を出題範囲とします。
- (6) 地学基礎・地学は，地学基礎，地学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 生命科学科については，理科及び外国語の2教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
- (2) ※2 農林生産学科については，数学，理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
- (3) ※3 環境共生科学科については，数学，理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
- (4) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

IV 特別選抜

1 入試の方法等

学部，学科・課程・専攻			入試方法等	総合型選抜			学校推薦型選抜			帰国生選抜	社会人選抜	私費外国人留学生選抜	バイリンガル教育コース選抜
				総合型選抜Ⅰ （共通テストを課さない） （へるん入試）	試験内容		学校推薦型選抜Ⅱ （共通テストを課す）	試験内容					
					読解・表現力試験	面接		実技等	小論文				
法文学部	法経学科		○	○	○	－	－	－	－	○	○	○	－
	社会文化学科		○				－			○	○	○	－
	言語文化学科		○				－			○	○	○	－
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
		特別支援教育専攻					－			－	－	－	
		国語科教育専攻					－			－	－	－	
		英語科教育専攻					－			－	－	－	
		社会科教育専攻					－			－	－	－	
		数学科教育専攻					－			－	－	－	
		理科教育専攻					－			－	－	－	
	学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
		音楽科教育専攻	○	○	○	○	－			－	－	－	
		美術科教育専攻	○	○	○	○	－			－	－	－	
人間科学部	人間科学科		○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	
医学部	医学科		－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－
	看護学科		－				○	○	○	－	－	－	－
総合理工学部	総合理工学科		○	○	○	－	○	－	○	－	－	○	○
材料エネルギー学部	材料エネルギー学科		○	○	○	－	○	－	○	－	－	○	－
生物資源科学部	生命科学科		○	○	○	－	－	－	－	○	－	○	－
	農林生産学科		○				－			○	－	○	－
	環境共生科学科		○				－			○	－	○	－

備考 1 ○印は実施する項目を、—印は実施しない項目を示します。

2 大学入学共通テストを課さない総合型選抜（総合型選抜Ⅰ「へるん入試」）

法文学部

へるん一般型

全 学 科	募集人員	法経学科 23 名 社会文化学科 13 名 言語文化学科 14 名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね3倍を超えた場合に、出願書類（調査書、活動報告書及びクローズアップシート）により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考（「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日（金） 第2次選考 令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）

へるん特定型 地域志向入試（島根県・鳥取県枠）

全 学 科	募集人員	6 名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
全 学 科	その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 地域志向入試（全国枠）

全 学 科	募集人員	6 名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで

（次頁に続く）

(前頁の続き)

総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(大学入学共通テストを課さない総合型選抜)

入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
合格発表	令和6年11月29日(金)
その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 専門高校入試

全学科	募集人員	2名
	出願要件	次の1に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校の専門教育に関する学科又は総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 (※総合学科：卒業に必要な単位のうち、専門教科・科目(「産業社会と人間」を含む)について、20単位以上の修得(見込み)の者)
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、専門教科の評定(10点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型の専門高校入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 グローバル英語入試

全学科	募集人員	6名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 2023年4月以降に実用英語技能検定を受験し2級以上を取得した者又は2023年4月以降にGTECを受験し960点以上を得点した者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」(20点)、英語資格・検定試験(30点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型のグローバル英語入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん一般型

学校教育課程Ⅰ類	募集人員	28名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね2.5倍を超えた場合に、出願書類（調査書、活動報告書及びクローズアップシート）により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考（「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点））を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日（金） 第2次選考 令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）

へるん特定型 地域志向入試（島根県枠・鳥取県枠）

学校教育課程Ⅰ類	募集人員	地域教員育成型 14名（島根県枠 7名、鳥取県枠 7名）
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 島根県又は鳥取県の教員として活躍し、地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、「教職への学びレポート」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
学校教育課程Ⅰ類	その他	1 へるん特定型の地域志向入試（地域教員育成型）の出願要件に該当する人は、教育学部へるん入試一般型又は地域志向入試（地域教員育成型）どちらの区分でも出願できます。 2 へるん特定型の地域志向入試（地域教員育成型）に出願した人の選考は、地域志向入試（地域教員育成型）を優先して行い、地域志向入試（地域教員育成型）において合格とならなかった場合は、教育学部へるん入試一般型の選考の対象とします。その際、へるん入試一般型における第1次選考は合格したものととして取り扱います。

へるん特定型 芸術・スポーツ入試

保健体育科教育専攻	募集人員	3名
	出願要件	次の1から3の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 健康問題やスポーツ活動に強い関心があり、将来教員になろうとする強い意志を持つ者 3 次に示す競技種目において都道府県大会ベスト4以上の成績を、高等学校入学以降又はそれに相当する期間に残した者（但し、ここでの都道府県大会とは全国大会につながる位置付けのものとする） ・体操競技 ・陸上競技 ・水泳 ・球技（バスケットボール、サッカー、バレーボール、テニス、ソフトテニス、卓球、バドミントン、野球、ソフトボール） ・武道（柔道、剣道）
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、実技(100点)、スポーツ活動調書(300点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)
	合格発表	令和6年11月29日(金)

音楽科教育専攻	募集人員	5名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 器楽、声楽、作曲、音楽学などに強い関心があり、将来教員になろうとする強い意志を持つ者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、実技(500点：特技試験400点・全員対象試験100点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)
	合格発表	令和6年11月29日(金)

美術科教育専攻	募集人員	2名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 美術に強い関心があり、将来教員になろうとする強い意志を持つ者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、実技・美術活動調書(300点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)
	合格発表	令和6年11月29日(金)

人間科学部

総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(大学入学共通テストを課さない総合型選抜)

へるん一般型

人間科学科	募集人員	21名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね2.5倍を超えた場合に、出願書類（調査書、活動報告書及びクローズアップシート）により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考（「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点））を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日（金） 第2次選考 令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）

へるん特定型 地域志向入試（島根県・鳥取県枠）

人間科学科	募集人員	8名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
	その他	へるん特定型の地域志向入試（島根県・鳥取県枠）に出願した人は、地域志向入試（島根県・鳥取県枠）において合格とならなかった場合は、人間科学部へるん一般型の選考の対象とします。その際、へるん一般型における第1次選考は、合格したものと取り扱います。

へるん特定型 専門高校入試

人間科学科	募集人員	3名
	出願要件	次の1及び2に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校の商業、家庭、看護、福祉、体育に関する学科又は総合学科（※）を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 （※総合学科：卒業に必要な単位のうち、商業、家庭、看護、福祉、体育に関する教科・科目（普通教科における単位は含まない。また、「産業社会と人間」は含まない。）について、20単位以上修得（見込み）の者） 2 調査書の学習成績概評がA段階である者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、口頭試問（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
人間科学科	その他	へるん特定型の専門高校入試に出願した人は、専門高校入試において合格とならなかった場合は、人間科学部へるん一般型の選考の対象とします。

IV

特別選抜

へるん一般型

総合理工学部	募集人員	91名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね3倍を超えた場合に、出願書類（調査書、活動報告書及びクローズアップシート）により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考（「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日（金） 第2次選考 令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）

へるん特定型 地域志向入試（島根県・鳥取県枠）

総合理工学部	募集人員	14名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
総合理工学部	その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 地域志向入試(全国枠)

総合理工学科	募集人員	4名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」(50点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 専門高校入試

総合理工学科	募集人員	先端ものづくり分野 4名 数理データサイエンス・IT・デジタル分野 4名 自然環境・住環境分野 4名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 【先端ものづくり分野】 1 高等学校又は中等教育学校の工業に関する学科(化学、機械、電気、電子系)若しくは総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 調査書の学習成績概評がA段階である者 (※総合学科:卒業に必要な単位のうち、化学、機械、電気、電子系に関する教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者) 【数理データサイエンス・IT・デジタル分野】 1 高等学校又は中等教育学校の情報に関する学科又は総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 調査書の学習成績概評がA段階である者 (※総合学科:卒業に必要な単位のうち、情報に関する教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者) 【自然環境・住環境分野】 1 高等学校又は中等教育学校の工業に関する学科(化学、建築、土木、地質系)又は総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 調査書の学習成績概評がA段階である者 (※総合学科:卒業に必要な単位のうち、化学、建築、土木、地質系の教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者)
	入試方法	【先端ものづくり分野】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、口頭試問(20点)により選考を行います。 【数理データサイエンス・IT・デジタル分野】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、口頭試問・資格(「情報処理技術者」「情報処理安全確保支援士」の有資格者に加点します)(50点)により選考を行います。 【自然環境・住環境分野】 「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、口頭試問(20点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで

(次頁に続く)

(前頁の続き)

総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(大学入学共通テストを課さない総合型選抜)

入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
合格発表	令和6年11月29日(金)
その他	へるん特定型の専門高校入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 グローバル英語入試

総合理工学科	募集人員	7名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 2023年4月以降に実用英語技能検定を受験し2級以上を取得した者又は2023年4月以降にGTECを受験し960点以上を得点した者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」(20点)、英語資格・検定試験(30点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型のグローバル英語入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

IV

特別選抜

へるん一般型

材料エネルギー学科	募集人員	12名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね3倍を超えた場合に、出願書類(調査書、活動報告書及びクローズアップシート)により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考(「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点))を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日(金) 第2次選考 令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)

へるん特定型 地域志向入試(島根県・鳥取県枠)

材料エネルギー学科	募集人員	8名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」(50点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
材料エネルギー学科	その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

材料エネルギー学部

総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(大学入学共通テストを課さない総合型選抜)

へるん特定型 専門高校入試

材料エネルギー学科	募集人員	3名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 調査書の学習成績概評がA段階である者 (※総合学科：卒業に必要な単位のうち、工業に関する教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者)
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、口頭試問(20点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型の専門高校入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 グローバル英語入試

材料エネルギー学科	募集人員	3名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 2023年4月以降に実用英語技能検定を受験し2級以上を取得した者又は2023年4月以降にGTECを受験し960点以上を得点した者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」(20点)、英語資格・検定試験(30点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型のグローバル英語入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん一般型

全 学 科	募集人員	生命科学科 22 名 農林生産学科 15 名 環境共生科学科 16 名
	出願要件	次の各号のいずれかに該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	入試方法	1 第1次選考 原則として、志願者数が募集人員のおおむね3倍を超えた場合に、出願書類（調査書、活動報告書及びクローズアップシート）により選考を行います。 2 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考（「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点））を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	第1次選考結果発表 令和6年10月25日（金） 第2次選考 令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）

へるん特定型 地域志向入試（島根県・鳥取県枠）

全 学 科	募集人員	9 名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から②のいずれかに該当する者 ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
	その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限りません。

へるん特定型 地域志向入試（全国枠）

全 学 科	募集人員	3 名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 地域に貢献しようとする強い意志を有する者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」（80点）、読解・表現力試験（100点）、志望理由書を用いた「面接」（100点）、地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」（50点）により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）～10日（日）

（次頁に続く）

(前頁の続き)

総合型選抜Ⅰ「へるん入試」(大学入学共通テストを課さない総合型選抜)

合格発表	令和6年11月29日(金)
その他	へるん特定型の地域志向入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 専門高校入試

農林生産学科、 環境共生科学科	募集人員	農林生産学科 5名 環境共生科学科 7名
	出願要件	次の1に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 【農林生産学科】 1 高等学校又は中等教育学校の農業、工業、商業、水産、家庭、情報に関する学科又は総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 (※総合学科：卒業に必要な単位のうち、農業、工業、商業、水産、家庭、情報に関する教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者) 【環境共生科学科】 1 高等学校又は中等教育学校の農業、工業、商業、水産、家庭、情報に関する学科又は総合学科(※)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者で、調査書の学習成績概評がA段階であるもの (※総合学科：卒業に必要な単位のうち、農業、工業、商業、水産、家庭、情報に関する教科・科目について、20単位以上修得(見込み)の者)
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、専門教科の評定及び専門教科に関連する資格・検定(50点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型の専門高校入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

へるん特定型 グローバル英語入試

全学科	募集人員	3名
	出願要件	次の1及び2の各号に該当し、合格した場合は、入学を確約できる者 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 2023年4月以降に実用英語技能検定を受験し2級以上を取得した者又は2023年4月以降にGTECを受験し960点以上を得点した者
	入試方法	「調査書」、「活動報告書」及び「クローズアップシート」(80点)、読解・表現力試験(100点)、志望理由書を用いた「面接」(100点)、グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」(20点)、英語資格・検定試験(30点)により選考を行います。
	出願期間	令和6年9月30日(月)から10月4日(金)まで
	入試期日	令和6年11月9日(土)～10日(日)
	合格発表	令和6年11月29日(金)
	その他	へるん特定型のグローバル英語入試を第1志望、へるん一般型を第2志望として併願することができます。この場合、併願は同一の学部学科に限ります。

特別選抜

特別選拔

– 62 –

看護学科	募集人員	15 名 ① 一般枠 10 名 ② 地域枠 5 名
	出願要件	【一般枠】 次の 1 から 5 の各号に該当し、かつ、令和 7 年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める 6 教科 6 科目〕を受験する者であって、学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できるもの 1 次の①から③のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 6 年 3 月に卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 5 年 4 月以降に修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ③ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの 2 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者 3 看護学に関する学習意欲が特に強く、将来、その専門分野における実践・指導に携わることを決意している者 4 スポーツ・文化活動やボランティア活動等を通して、充実した学校生活を送っている者 5 合格した場合は、入学することを確約できる者 なお、学校長（教育施設の長）が推薦し得る人員は、特に制限しません。 【地域枠】 次の 1 から 7 の各号に該当し、かつ、令和 7 年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める 6 教科 6 科目〕を受験する者であって、学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できる者 1 次の①又は②のいずれかに該当する者 ① 出願時に居住する地域が島根県内のへき地等であって、島根県内の高等学校を令和 7 年 3 月卒業見込みの者 ② 島根県内の高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者で、卒業時に居住する地域が島根県内のへき地等であるもの 2 将来は島根県内の医療機関等に勤務して地域の医療を支える熱意のある者 3 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上である者 4 看護学に関する学習意欲が特に強く、将来、その専門分野における実践・指導に携わることを決意している者 5 高校入学後出願までに、医療機関が実施する看護体験を 2 日以上経験している者（※） 6 スポーツ・文化活動やボランティア活動等を通して、充実した学校生活を送っている者 7 合格した場合は、入学することを確約できる者 なお、学校長（教育施設の長）が推薦し得る人員は、特に制限しません。

（次頁に続く）

看護学科

入試方法

【一般枠】
出願書類（推薦書、調査書及び自己推薦書）、個別学力試験等（小論文、面接）及び大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は下表のとおり）の結果を総合して選考します。
【地域枠】
出願書類（課題レポート「看護体験を通して学んだこと」(※)、推薦書、調査書及び自己推薦書）、個別学力試験等（小論文、面接）及び大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は下表のとおり）の結果を総合して選考します。

教科等	配点			利用科目等	
	共通 テスト	個別試験		大学入学共通テスト (地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可)	個別学力 試験等
		一般枠	地域枠		
国語	100	-	-	「国語」	から 1
地理歴史	100	-	-	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」	
公民		-	-	「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「旧世界史 A」、「旧世界史 B」、「旧日本史 A」、 「旧日本史 B」、「旧地理 A」、「旧地理 B」、「旧現代社会」、 「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」	
数学	100	-	-	「数学Ⅰ・数学 A」、「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」「旧数学Ⅰ・旧数学 A」、 「旧数学Ⅱ」、「旧数学Ⅱ・旧数学 B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から 1	
理科	100	-	-	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」(※) 「物理」、「化学」、「生物」から 1	
外国語	100	-	-	「英語（リスニングを含む）」	
情報	30	-	-	「情報Ⅰ」、「旧情報」から 1	
小論文	-	200	200		
面接	-	90	180		
合計	530	290	380	6教科6科目	
		820	910		

注 1 地理歴史、公民及び理科を 2 科目受験している場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用し、数学を 2 科目受験している場合は、高得点の科目を採用します。
2 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
3 (※)理科の基礎を付した科目を選択する場合は、物理基礎、化学基礎、生物基礎から 2 出題範囲を選択解答するものとし、地学基礎を選択することはできません。
4 外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100 点満点）を 200 点に、リスニング（100 点満点）を 50 点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250 点満点）を 100 点満点に圧縮して利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディング（100 点満点）の得点をそのまま利用します。

出願期間

令和6年11月1日（金）から11月7日（木）まで

入試期日

令和6年12月7日（土）

合格発表

令和7年2月12日（水）

その他

1 看護学科「地域枠」の合格者が5人に満たない場合、その不足した人員を「一般枠」の募集人員に加えます。
2 「地域枠」の出願要件に該当する者は、「一般枠」又は「地域枠」どちらの区分でも出願できます。
3 「地域枠」で出願した者の選抜は「地域枠」を優先して行い、「地域枠」において合格とならなかった場合は「一般枠」としての選抜対象とします。
4 「地域枠」の出願要件にある「看護体験」とは、医療機関が実施する看護体験であり、大学、専門学校等がオープンキャンパス等で行う看護体験は除きます。詳しくは、学生募集要項で確認してください。
(※) 不測の事態等が生じた場合には、「看護体験」に係る出願要件及び出願書類を変更する場合があります。その場合は、島根大学入試情報 HP（<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>）でお知らせします。

総合理工学科	募集人員	女子20名																																		
	出願要件	次の1から4の各号に該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める3教科5科目〕を受験する女子であって、学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できるもの 1 次の①から④のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月修了込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの 2 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上である者 3 理工系分野の発展に貢献し、知識・技術を実社会で役立てたいという意欲のあるもの。 4 合格した場合は、入学することを確約できる者 なお、学校長（教育施設の長）が推薦し得る人員は、特に制限しません。																																		
	入試方法	大学入学共通テスト及び面接を課し、それらの成績を総合して選考します。 なお、志望理由書及び調査書は面接時の参考とします。 <table><tr><th rowspan="3">教科等</th><th colspan="3">利用科目等</th><th rowspan="3">個別学力試験等</th></tr><tr><th colspan="2">配点</th><th rowspan="2">大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）</th></tr><tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th></tr><tr><td>数学</td><td>200</td><td>-</td><td rowspan="4">「数学Ⅰ，数学A」，「数学Ⅰ」，「旧数学Ⅰ・旧数学A」，「旧数学Ⅰ」から1と 「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「旧数学Ⅱ」，「旧数学Ⅱ・旧数学B」，「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2（＊） 「情報Ⅰ」，「旧情報」から1</td><td rowspan="4">面接</td></tr><tr><td>理科</td><td>200</td><td>-</td></tr><tr><td>情報</td><td>50</td><td>-</td></tr><tr><td>面接</td><td>-</td><td>100</td></tr><tr><td rowspan="2">合計</td><td>450</td><td>100</td><td rowspan="2">3教科5科目</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">550</td></tr></table> 注1 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。 2（＊）理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。				教科等	利用科目等			個別学力試験等	配点		大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）	共通テスト	個別試験	数学	200	-	「数学Ⅰ，数学A」，「数学Ⅰ」，「旧数学Ⅰ・旧数学A」，「旧数学Ⅰ」から1と 「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「旧数学Ⅱ」，「旧数学Ⅱ・旧数学B」，「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2（＊） 「情報Ⅰ」，「旧情報」から1	面接	理科	200	-	情報	50	-	面接	-	100	合計	450	100	3教科5科目		550	
	教科等	利用科目等			個別学力試験等																															
		配点		大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）																																
共通テスト		個別試験																																		
数学	200	-	「数学Ⅰ，数学A」，「数学Ⅰ」，「旧数学Ⅰ・旧数学A」，「旧数学Ⅰ」から1と 「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「旧数学Ⅱ」，「旧数学Ⅱ・旧数学B」，「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2（＊） 「情報Ⅰ」，「旧情報」から1	面接																																
理科	200	-																																		
情報	50	-																																		
面接	-	100																																		
合計	450	100	3教科5科目																																	
	550																																			
出願期間	令和7年1月21日（火）から1月28日（火）まで																																			
入試期日	令和7年2月6日（木）																																			
合格発表	令和7年2月12日（水）																																			

材料エネルギー学科	募集人員	女子6名																																						
	出願要件	次の1から4の各号に該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める3教科5科目〕を受験する女子であって、学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できるもの 1 次の①から④のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの 2 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上である者 3 材料科学分野に関する知識・技術を実社会に役立てたいという意欲のある者 4 合格した場合は、入学することを確約できる者 なお、学校長（教育施設の長）が推薦し得る人員は、特に制限しません。																																						
		大学入学共通テスト及び面接を課し、それらの成績を総合して選考します。 なお、志望理由書及び調査書は面接時の参考とします。																																						
		<table><tr><th rowspan="3">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th rowspan="2">大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）</th><th rowspan="2">個別学力試験等</th></tr><tr><th colspan="2">利用科目等</th></tr><tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th></th><th></th></tr><tr><td>数学</td><td>200</td><td>-</td><td rowspan="3">「数学Ⅰ、数学A」、<u>「旧数学Ⅰ・旧数学A」</u>から1と「数学Ⅱ、数学B、数学C」、<u>「旧数学Ⅱ・旧数学B」</u>、<u>「旧簿記・会計」</u>、<u>「旧情報関係基礎」</u>から1の計2</td><td rowspan="4">面接</td></tr><tr><td>理科</td><td>200</td><td>-</td></tr><tr><td>情報</td><td>30</td><td>-</td></tr><tr><td>面接</td><td>-</td><td>100</td></tr><tr><td>合計</td><td>430</td><td>100</td><td>3教科5科目</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">530</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				教科等	配点		大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）	個別学力試験等	利用科目等		共通テスト	個別試験			数学	200	-	「数学Ⅰ、数学A」、 <u>「旧数学Ⅰ・旧数学A」</u> から1と「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 <u>「旧数学Ⅱ・旧数学B」</u> 、 <u>「旧簿記・会計」</u> 、 <u>「旧情報関係基礎」</u> から1の計2	面接	理科	200	-	情報	30	-	面接	-	100	合計	430	100	3教科5科目		530				
		教科等	配点		大学入学共通テスト （数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）		個別学力試験等																																	
			利用科目等																																					
	共通テスト		個別試験																																					
数学	200	-	「数学Ⅰ、数学A」、 <u>「旧数学Ⅰ・旧数学A」</u> から1と「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 <u>「旧数学Ⅱ・旧数学B」</u> 、 <u>「旧簿記・会計」</u> 、 <u>「旧情報関係基礎」</u> から1の計2	面接																																				
理科	200	-																																						
情報	30	-																																						
面接	-	100																																						
合計	430	100	3教科5科目																																					
530																																								
入試方法	注1 数学の「旧簿記・会計」及び「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。																																							
出願期間	令和7年1月21日（火）から1月28日（火）まで																																							
入試期日	令和7年2月6日（木）																																							
合格発表	令和7年2月12日（水）																																							

4 地域枠学校推薦型選抜

医学部

医学部	募集人員	10 名以内																																		
	出願要件	次の 1 から 10 の各号に該当し、かつ、令和 7 年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める 6 教科 8 科目〕を受験する者であって、志願者の出身地に最も関連の深い市町村長の意見を参考に学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できるもの 1 生まれ育った地域が島根県内のへき地等に該当し、そのへき地における医療に貢献する強い意志のある者（小中学校時代に概ね 5 年以上を当該へき地で生活した者も含む。） 2 次の①又は②のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 6 年 3 月に卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を令和 5 年 4 月以降に修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 3 へき地の医療機関及び社会福祉施設で適性評価を受け、市町村長等による面接を受けた者 4 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が 4.1 以上である者 5 高等学校又は中等教育学校において数学Ⅲ、数学 A、数学 B 及び数学 C を、物理、化学及び生物のうちから 2 科目以上並びに英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅱを履修（見込みを含む。）した者または、文部科学省高等学校学習指導要領に定められた上記に相当する科目を履修（見込みを含む。）した者 6 合格した場合は、入学することを確約できる者 7 合格した場合は、島根県の奨学金を受給する者 8 卒業後は、島根県の地域医療に貢献することを確約できる者 9 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者 10 卒業後は、医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から 12 年を経過する日までの間に、9 の期間を含めて 9 年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関（うち 4 年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事することを確約できる者																																		
	入試方法	学校長（教育施設の長）の推薦書、調査書、へき地医療に関する論文、小論文、面接並びに大学入学共通テストの成績を総合して選考します。 <table><thead><tr><th colspan="2">個別学力試験等</th><th colspan="3">大学入学共通テスト (地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可)</th></tr><tr><th>利用科目等</th><th>配点</th><th>教科等</th><th>配点</th><th>利用科目等</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">小論文</td><td rowspan="3">200</td><td>国語</td><td>100</td><td rowspan="3">「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」 「公共、政治・経済」、「旧世界史 B」、「旧日本史 B」、「旧地理 B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」から 1</td></tr><tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td></tr><tr><td>公民</td></tr><tr><td rowspan="4">面接</td><td rowspan="4">600</td><td>数学</td><td>300</td><td rowspan="4">「数学Ⅰ、数学 A」、「旧数学Ⅰ・旧数学 A」から 1 と 「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」、「旧数学Ⅱ・旧数学 B」、 「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から 1 の計 2 「物理」、「化学」、「生物」から 2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、「旧情報」から 1</td></tr><tr><td>理科</td><td>300</td></tr><tr><td>外国語</td><td>200</td></tr><tr><td>情報</td><td>30</td></tr><tr><td></td><td>合計 800</td><td></td><td>合計 1,030</td><td>6 教科 8 科目</td></tr></tbody></table> 注 1 地理歴史、公民から 2 科目を受験している場合は、第 1 解答科目を採用します。 2 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。	個別学力試験等		大学入学共通テスト (地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可)			利用科目等	配点	教科等	配点	利用科目等	小論文	200	国語	100	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」 「公共、政治・経済」、「旧世界史 B」、「旧日本史 B」、「旧地理 B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」から 1	地理歴史	100	公民	面接	600	数学	300	「数学Ⅰ、数学 A」、「旧数学Ⅰ・旧数学 A」から 1 と 「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」、「旧数学Ⅱ・旧数学 B」、 「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から 1 の計 2 「物理」、「化学」、「生物」から 2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、「旧情報」から 1	理科	300	外国語	200	情報	30		合計 800		合計 1,030	6 教科 8 科目
個別学力試験等		大学入学共通テスト (地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可)																																		
利用科目等	配点	教科等	配点	利用科目等																																
小論文	200	国語	100	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」 「公共、政治・経済」、「旧世界史 B」、「旧日本史 B」、「旧地理 B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」から 1																																
		地理歴史	100																																	
		公民																																		
面接	600	数学	300	「数学Ⅰ、数学 A」、「旧数学Ⅰ・旧数学 A」から 1 と 「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」、「旧数学Ⅱ・旧数学 B」、 「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から 1 の計 2 「物理」、「化学」、「生物」から 2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、「旧情報」から 1																																
		理科	300																																	
		外国語	200																																	
		情報	30																																	
	合計 800		合計 1,030	6 教科 8 科目																																
	出願期間	令和 6 年 11 月 1 日（金）から 11 月 7 日（木）まで																																		
	入試期日	令和 6 年 12 月 7 日（土）から 12 月 8 日（日）																																		
	合格発表	令和 7 年 2 月 12 日（水）																																		
	その他	へき地の医療機関及び社会福祉施設の適性評価及び市町村長等による面接を受けることを出願要件としています。 ※出願要件の記載内容は変更になることがあります。詳細は学生募集要項を必ずご確認ください。																																		

5 緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜

医学部

医学科	募集人員	9名以内（島根県内枠5名以内）																																					
	出願要件	【一般枠】 次の1から10の各号に該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テスト〔下記（入試方法）に定める6教科8科目〕を受験する者であって、学校長（教育施設の長）が責任をもって推薦できるもの 1 島根県の医療に貢献する強い意志のある者 2 次の①又は②のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 3 本学が指定する島根県内の医療機関で適性評価を受け、島根県の担当者による面接を受ける者 4 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が4.1以上である者 5 高等学校又は中等教育学校において数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cを、物理、化学及び生物のうちから2科目以上並びに英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅱを履修（見込みを含む。）した者 または、文部科学省高等学校学習指導要領に定められた上記に相当する科目を履修（見込みを含む。）した者 6 合格した場合は、入学することを確約できる者 7 合格した場合は、島根県の奨学金を受給する者 8 卒業後は、島根県の地域医療に貢献することを確約できる者 9 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者 10 卒業後は、医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間に、9の期間を含めて9年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関（うち4年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事することを確約できる者 【島根県内枠】 上記の【一般枠】の出願要件に加え、次の要件を満たす者 1 島根県内の高等学校を令和6年3月に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ※島根県内枠の出願者は、一般枠の併願者として取り扱います。																																					
医学科	入試方法	学校長（教育施設の長）の推薦書、調査書、島根県の医療に関する論文、小論文、面接並びに大学入学共通テストの成績を総合して選考します。 <table><tr><th colspan="2">個別学力試験等</th><th colspan="3">大学入学共通テスト （地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）</th></tr><tr><th>利用科目等</th><th>配点</th><th>教科等</th><th>配点</th><th>利用科目等</th></tr><tr><td rowspan="3">小論文</td><td rowspan="3">200</td><td>国語</td><td>100</td><td rowspan="3">「国語」 「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理・政治・経済」、 「旧世界史B」、 「旧日本史B」、 「旧地理B」、 「旧現代社会」、 「旧倫理」、 「旧政治・経済」、 「旧倫理、旧政治・経済」</td></tr><tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td></tr><tr><td>公民</td></tr><tr><td rowspan="4">面接</td><td rowspan="4">600</td><td>数学</td><td>300</td><td rowspan="4">「数学Ⅰ、数学A」、 「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1と 「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理」、 「化学」、 「生物」から2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、 「旧情報」から1</td></tr><tr><td>理科</td><td>300</td></tr><tr><td>外国語</td><td>200</td></tr><tr><td>情報</td><td>30</td></tr><tr><td></td><td>合計 800</td><td></td><td>合計 1,030</td><td>6教科8科目</td></tr></table> 注1 地理歴史、公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目を採用します。 2 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。				個別学力試験等		大学入学共通テスト （地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）			利用科目等	配点	教科等	配点	利用科目等	小論文	200	国語	100	「国語」 「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理・政治・経済」、 「旧世界史B」、 「旧日本史B」、 「旧地理B」、 「旧現代社会」、 「旧倫理」、 「旧政治・経済」、 「旧倫理、旧政治・経済」	地理歴史	100	公民	面接	600	数学	300	「数学Ⅰ、数学A」、 「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1と 「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理」、 「化学」、 「生物」から2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、 「旧情報」から1	理科	300	外国語	200	情報	30		合計 800		合計 1,030	6教科8科目
	個別学力試験等		大学入学共通テスト （地理歴史、公民、数学及び情報の下線付き科目は、旧教育課程履修者のみ選択可）																																				
利用科目等	配点	教科等	配点	利用科目等																																			
小論文	200	国語	100	「国語」 「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理・政治・経済」、 「旧世界史B」、 「旧日本史B」、 「旧地理B」、 「旧現代社会」、 「旧倫理」、 「旧政治・経済」、 「旧倫理、旧政治・経済」																																			
		地理歴史	100																																				
		公民																																					
面接	600	数学	300	「数学Ⅰ、数学A」、 「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1と 「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」から1の計2 「物理」、 「化学」、 「生物」から2 「英語（リスニングを含む）」 「情報Ⅰ」、 「旧情報」から1																																			
		理科	300																																				
		外国語	200																																				
		情報	30																																				
	合計 800		合計 1,030	6教科8科目																																			
出願期間	未定																																						
入試期日	未定																																						
合格発表	未定																																						
その他	島根県内の医療機関での適性評価及び島根県の面接を受けることを出願要件としています。 緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜の募集人員は文部科学省と協議中であり、変更になることがあります。 島根県内枠で出願した者は、島根県内枠において合格とならなかった場合は、一般枠として選抜の対象とします。 ※出願要件の記載内容は変更になることがあります。詳細は学生募集要項を必ずご確認ください。																																						

※未定の部分については、10月公表予定の学生募集要項でご確認ください。

6 帰国生選抜

法文学部

法経学科、 社会文化学科、 言語文化学科	募集人員	各学科とも若干名
	出願要件	日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国の学校教育を受け、次の各号のいずれかに該当するもの 1 学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2023年4月1日から2025年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者で、12年の課程の最終4か年のうち、2年以上継続し外国において学校教育を受けているもの〔日本人学校（小・中・高）在籍期間は、外国における学校教育を受けたこととはみなしません。〕 2 外国においてスイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2023年又は2024年に授与された者 3 ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 4 フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 5 グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 6 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者 7 外国において国際的な評価団体（WASC, C I S, ACS I, NEASC, Cognia）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
	入試方法	読解・表現力試験（100点）（日本語）及び面接（100点）（日本語）を課し、総合点を200点とし、出願書類を総合して選考します。
	出願期間	2024年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	2024年11月9日（土）
	合格発表	2024年11月29日（金）

生物資源科学部

生命科学科、 農林生産学科、 環境共生科学科	募集人員	各学科とも若干名
	出願要件	日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国の学校教育を受け、次の各号のいずれかに該当するもの 1 学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2023年4月1日から2025年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者で、12年の課程の最終4か年のうち、2年以上継続し外国において学校教育を受けているもの〔日本人学校（小・中・高）在籍期間は、外国における学校教育を受けたこととはみなしません。〕 2 外国においてスイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2023年又は2024年に授与された者 3 ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 4 フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 5 グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 6 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者 7 外国において国際的な評価団体（WASC, C I S, ACS I, NEASC, Cognia）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
	入試方法	読解・表現力試験（100点）（日本語）及び面接（100点）（日本語）によって選考します。
	出願期間	2024年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	2024年11月9日（土）
	合格発表	2024年11月29日（金）

7 社会人選抜

法文学部

法経学科、社会文化学科、言語文化学科	募集人員	各学科とも若干名
	出願要件	次の各号に該当する者 1 令和7年4月1日現在、社会人経験をもつ23歳以上の者 2 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
	入試方法	読解・表現力試験（100点）及び面接（100点）を課し、総合点を200点とし、それらの成績を総合して選考します。
	出願期間	令和6年9月30日（月）から10月4日（金）まで
	入試期日	令和6年11月9日（土）
	合格発表	令和6年11月29日（金）
	その他	注 社会人経験には家事従事者を含みます。

IV

特別選抜

8 私費外国人留学生選抜

法文学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部

各学科

募集人員

法文学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部及び生物資源科学部とも各若干名

出願要件

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者で、次の(1)～(4)の要件をすべて満たすものとします。なお、総合理工学部及び材料エネルギー学部は、TOEFL を併せて受験していることが必要です。

(1)日本の国籍を有しない者

(2)日本の永住許可を取得していない者

(3)次の①～⑦のいずれかに該当する者

【在留資格についての注意】

出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者及び取得できる見込みの者

① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者

⑦ 国際的な評価団体（WASC, C I S, ACS I, NEASC, Cognia）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者又は 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

注 日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、日本国籍を有しない場合であっても一般選抜の入学志願者と同じ扱いとなり、この入試には出願できません。

(4)日本留学試験の成績が次の点数の者

法文学部は、日本語（記述を除く）300 点以上の者

人間科学部は、日本語（記述を除く）320 点以上の者

総合理工学部は、日本語（記述を除く）240 点以上の者

材料エネルギー学部は、日本語（記述を除く）240 点以上の者

生物資源科学部は、日本語のうち聴解・聴読解 120 点以上、読解 120 点以上、記述 30 点以上の者

【日本留学試験の使用科目等の指定】

学部	学 科	渡日前入学許可	利用科目等								成績利用回数		
			区分	日本語	総合科目	数学		理科				言語 出題	
						コース 1	コース 2	物理	化学	生物		日本語	英語
法文学部	法経学科	○	文系	○	○	○ (選択)					○	4回 (3 年分)	
	社会文化学科	○	文系	○	○	○ (選択)					○	4回 (3 年分)	
	言語文化学科	○	文系	○	○						○ (選択)	4回 (3 年分)	
人間科学部	人間科学科	○	文系	○	○	○ (選択)					○	3回 (2 年分)	
		○	理系	○		○ (選択)		2 科目 選択			○	3回 (2 年分)	
総合理工学部	総合理工学科	○	理系	○			○	2 科目 選択			○	4回 (3 年分)	
材料エネルギー学部	材料エネルギー学科	○	理系	○			○	物理と 化学			○	4回 (3 年分)	
生物資源科学部	生命科学科	○	理系	○		○ (選択)		生物と 1 科目選択			○	4回 (3 年分)	
	農林生産学科	○	理系	○		○ (選択)		2 科目 選択			○	4回 (3 年分)	
	環境共生科学科	○	理系	○		○ (選択)		2 科目 選択			○	4回 (3 年分)	

注 1 利用科目等欄は、○印及び記載がある科目の受験が必要です。

2 法文学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部の成績利用回数 4 回（3 年分）は、2022 年度分（11 月実施分）、2023 年度分（6 月実施分、11 月実施分）、2024 年度分（6 月実施分）です。

人間科学部の成績利用回数 3 回（2 年分）は、2023 年度分（6 月実施分、11 月実施分）、2024 年度分（6 月実施分）です。

（次頁に続く）

入試方法	大学入学共通テストを免除し、出願書類及び日本留学試験等を総合して選考します。
出願期間	2024年8月26日(月)から9月4日(水)まで
合格発表	2024年10月2日(水)

9 バイリンガル教育コース選抜

Admission for “English-Japanese Bilingual Education Course for International Students”

総合理工学部

総合理工学科	募集人員	総合理工学部 若干名																																																	
	出願要件	日本の国籍を有しない者のうち日本の永住許可を取得していないもので、次の(1)と(2)を満たすものであること。 【在留資格についての注意】 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者及び取得できる見込みの者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 ⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者 ⑦ 国際的な評価団体(WASC, C I S, ACS I, NEASC, Cognia)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者 注 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いとなり、この入試には出願できません。 (2) 次の条件をすべて満たしている者 ① 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(N4レベル以上)」を2022年12月以降に受験し、合格した者 ② 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者 【日本留学試験の使用科目等の指定】 <table><tr><th rowspan="3">学 科</th><th rowspan="3">渡日前入学許可</th><th colspan="8">利用科目等</th><th rowspan="3">成績利用回数</th></tr><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">日本語</th><th rowspan="2">総合科目</th><th colspan="2">数学</th><th colspan="3">理科</th><th colspan="2">言語 出題</th></tr><tr><th>コース1</th><th>コース2</th><th>物理</th><th>化学</th><th>生物</th><th>日本語</th><th>英語</th></tr><tr><td>総合理工学科</td><td>○</td><td>理系</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td colspan="3">2科目選択</td><td>○(選択)</td><td>4回(3年分)</td></tr></table> 注1 利用科目等欄は、○印及び記載がある科目を受験してください。 2 成績利用回数4回(3年分)は、2022年度分(11月実施分)、2023年度分(6月実施分、11月実施分)、2024年度分(6月実施分)です。 ③ 「TOEFL」を受験した者で、iBT 70点以上、PBT 523点以上のもの、又は「IELTS」を受験した者で、オーバーオール・バンド・スコア5.5点以上のもの										学 科	渡日前入学許可	利用科目等								成績利用回数	区分	日本語	総合科目	数学		理科			言語 出題		コース1	コース2	物理	化学	生物	日本語	英語	総合理工学科	○	理系	—	—		○	2科目選択			○(選択)	4回(3年分)
		学 科	渡日前入学許可	利用科目等										成績利用回数																																					
				区分	日本語	総合科目	数学		理科						言語 出題																																				
							コース1	コース2	物理	化学	生物	日本語	英語																																						
総合理工学科	○	理系	—	—		○	2科目選択			○(選択)	4回(3年分)																																								
入試方法	大学入学共通テストを免除し、出願書類及び日本留学試験等を総合して選考します。																																																		
出願期間	2024年8月26日(月)から9月4日(水)まで																																																		
合格発表	2024年10月2日(水)																																																		

V 障がい等を有する志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚・言語障がい、肢体不自由、病弱・虚弱、重複障がい、発達障がい、精神障がい、その他の障がい等）があり、受験上及び修学上配慮を必要とする場合は、次により相談してください。特に受験上の配慮を必要とする場合、本学での検討及び準備に要する期間が必要なため、事前相談の期限までにご連絡ください。

なお、上記以外で健康上の理由から受験又は修学に際して配慮を必要とする場合については、「3 連絡先」までお知らせください。

1 事前相談の方法

本学所定の様式（以下「相談書」という。様式は島根大学ホームページからダウンロードしてください。）に障害者手帳の写又は医師の診断書の写等を添付し、「3 連絡先」へ提出してください。本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。

なお、相談書は原則として出身学校を経由して提出してください。

2 事前相談の期限

入試区分		事前相談の期限
一般選抜	前期日程 後期日程	令和 7 年 1 月 22 日 (水)
専門高校・総合学科卒業生選抜	医学部看護学科	
総合型選抜Ⅰ「へるん入試」	法文学部 教育学部 人間科学部 総合理工学部 材料エネルギー学部 生物資源科学部	令和 6 年 9 月 11 日 (水)
社会人選抜	法文学部	
帰国生選抜	法文学部 生物資源科学部	
学校推薦型選抜Ⅱ	医学部	令和 6 年 10 月 16 日 (水)
地域枠学校推薦型選抜	医学部医学科	
緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜		未 定
学校推薦型選抜Ⅱ	総合理工学部 材料エネルギー学部	令和 7 年 1 月 6 日 (月)
私費外国人留学生選抜	法文学部 人間科学部 総合理工学部 材料エネルギー学部 生物資源科学部	令和 6 年 8 月 8 日 (木)
バイリンガル教育コース選抜	総合理工学部	

本学からの回答書の送付までに3週間程度かかりますので、できるだけ早い時期に相談してください。

3 連絡先

- 法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部（松江キャンパス）
島根大学 教育・学生支援部入試課
TEL：(0852) 32-6073 FAX：(0852) 32-9726 〒690-8504 松江市西川津町 1060
- 医学部（出雲キャンパス）
島根大学 医学部 学務課 入試担当
TEL：(0853) 20-2087 FAX：(0853) 20-2079 〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1

VI 個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号（入学資格に関し高等学校卒業者と同等以上と認められる者）により本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に個別の大学入学資格審査を受け、入学資格が認められた場合に出願できますので、下記の申請期間に間に合うように事前に連絡してください。

区 分	申請期間
総合型選抜Ⅰ・ 学校推薦型選抜Ⅱ・社会人選抜	令和 6 年 8 月 26 日（月）～8 月 28 日（水）
一般選抜	令和 6 年 8 月 26 日（月）～8 月 28 日（水） 令和 7 年 1 月 20 日（月）～1 月 22 日（水）
連絡先 (1) 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部 （松江キャンパス） 島根大学 教育・学生支援部入試課 TEL：(0852) 32-6073 FAX：(0852) 32-9726 〒690-8504 松江市西川津町 1060 (2) 医学部（出雲キャンパス） 島根大学 医学部 学務課 入試担当 TEL：(0853) 20-2087 FAX：(0853) 20-2079 〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1	

Ⅶ 学生募集要項及び各種資料の請求方法等

1 令和7年度学生募集要項の入手方法

区 分	公表予定時期	区 分	公表予定時期
一般選抜【前期日程, 後期日程】 専門高校・総合学科卒業生選抜	令和6年11月下旬	緊急医師確保対策枠学校推薦型 選抜(医学部)	令和6年10月
総合型選抜Ⅰ「へるん入試」	令和6年7月	社会人選抜(法文学部)	令和6年7月
学校推薦型選抜Ⅱ	令和6年7月	帰国生選抜 (法文学部・生物資源科学部)	令和6年7月
地域枠学校推薦型選抜 (医学部)	令和6年7月	私費外国人留学生選抜	令和6年7月
		バイリンガル教育コース選抜 (総合理工学部)	令和6年7月

注：募集要項（出願書類）については、本学ホームページから取得してください。

2 各種資料の請求方法

(1) モバっちょで請求する方法

スマートフォン・携帯電話・パソコンを利用し、以下から「モバっちょ」にアクセスし、請求してください。

<https://djcm-bj.jp/shimane-u/>



(2) テレメールで請求する方法

スマートフォン・携帯電話・パソコンを利用し、以下から「テレメール」にアクセスし、請求してください。



テレメール

<https://telemail.jp>



資 料 名	
島根大学案内	医学部案内
法文学部案内	総合理工学部案内
教育学部案内	材料エネルギー学部案内
人間科学部案内	生物資源科学部案内

(3) LINE で請求する方法

LINE アプリをインストールしているスマートフォンで、以下の二次元バーコードからアクセスして請求してください。



LINE アプリをインストールされていない方は、以下の二次元バーコードを使ってインストールしてください。



iPhone (App Store)



Android (Google Play)

(4) 島根大学へ直接請求する方法

各種資料の請求については、上記1, 2, 3に記載している資料請求サイト(モバっちょ・テレメール)による請求を推奨していますが、大学窓口(松江キャンパス, 出雲キャンパス, 広島オフィス)でも資料配付を行っています。

窓口による配付時間や配付資料等は、島根大学ホームページ【資料請求方法】

(<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/request/application01.html>)の「3. 大学に直接請求する方法」をご覧ください。



島根大学入試情報提供サービス

○ホームページ入試情報 <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

- ・インターネット出願
- ・募集要項, 出願書類等
- ・出願についての注意点等
- ・出願状況
- ・総合型選抜Ⅰの第1次選考実施の有無《10月25日》《第1次選考を実施する場合》
- ・人間科学部, 医学部第1段階選抜実施状況《2月中旬》
- ・合格者の発表《合格発表後, 合格者の受験番号をホームページ上に掲載します。》
- ・追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無《3月下旬》
- ・その他各種入試情報を時期に応じてお知らせしています。

○島根大学 携帯電話サービス

大学のオープンキャンパス情報, 資料請求方法, 出願状況速報, 合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。



<https://daigakuic.jp/shimane-u>

入試等に関するお問い合わせは以下の電話番号におかけください。

【受付時間: 月曜日～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15】

事項	電話番号
法文学部に関すること	0852-32-6032
教育学部に関すること	0852-32-6035
人間科学部に関すること	0852-32-6333
医学部に関すること	0853-20-2087
総合理工学部に関すること	0852-32-6042
材料エネルギー学部に関すること	0852-32-6661
生物資源科学部に関すること	0852-32-6256
学生寮に関すること(松江キャンパスのみ)	0852-32-6009
入学料・授業料免除, 奨学金に関すること	0852-32-6063
就職に関すること	0852-32-6061
その他入試に関する全般	0852-32-6073

島 根 大 学

【松江キャンパス】法文学部, 教育学部, 人間科学部, 総合理工学部, 材料エネルギー学部, 生物資源科学部
教育・学生支援部入試課

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

TEL : (0852) 32-6073 FAX : (0852) 32-9726

E-mail : epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

【出雲キャンパス】医学部
医学部学務課 入試担当

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL : (0853) 20-2087 FAX : (0853) 20-2079

E-mail : nyusi@med.shimane-u.ac.jp